



HOKUREI JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL
INFORMATION

北嶺

2024-2025

学校法人 希望学園

北嶺中・高等学校



夢を
実現

生徒の

北嶺6か年の教育サポートで

独自の教育カリキュラム

「革新」

が融合した

「伝統」

と





「めざすなら高い嶺」を合言葉に 未来のグローバルリーダーを育成

北嶺中・高等学校は、札幌市の郊外にある「完全中高一貫の男子校」です(中学からの入学のみとなります)。

豊かな自然に恵まれた校舎は、学校生活に集中することができる最適な環境にあります。1学年120名の少数精鋭からなる北嶺では、一人ひとりに目の行き届いたきめ細かな指導を行い、生徒の健やかな成長をサポートしています。「文武両道」をモットーに、知・情・意・体のバランスのとれた人材を育成するため、基礎学力の習得はもちろんのこと、生徒全員が「柔道」・「ラグビー」・「登山」に取り組み、身体面・精神面の成長にも力を入れています。また、未来を洞察する「高い知性と教養」を身につけたグローバルリーダーを輩出するため、幅広い分野の高度な教育を受けられるプログラムを多数用意しています。

2015年より段階的に、生徒の好奇心・探求心を大切にした独自のプログラムを導入し、現在では、多岐にわたる教育分野の本物に触れ合う「9つの探究型プロジェクト」を実施。その1つ、グローバルプロジェクトでは、世界の最高峰の人材が集まる大学とも評されるハーバード大学の学生・院生・卒業生を招き、「ハーバードキャンプ in HOKUREI」を本校で行います。

さらには、ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学に行き、北嶺での英語学習の成果を発揮する「未来のグローバルリーダー養成プログラム」に全員で取り組みます。その他、サイエンス(自然科学/宇宙工学)・メディカル(医療)・法律・ビジネス・ファイナンス・北海道理解・プログラミング・北嶺カルチャータン(芸術理解)に関連した特別プログラムも全員が受講。専門家の指導の下、多彩な経験のもとに生徒は自己理解を深め、能動的に進路選択を行います。

北嶺の唯一無二の教育カリキュラムを通じ、多くの生徒は入学時からのモチベーションを保ち続け、現役で東京大学や国公立医学部医学科などの難関大学に合格します。

開校から39年目を迎えた現在、高い志のある生徒の「夢」を実現させる進学校へと北嶺は成長しました。

CONTENTS

校長挨拶・沿革	P4	プログラミングアカデミー	P20	合格者メッセージ	P31
北嶺の教育の特長	P5・P6	北嶺カルチャータン(芸術・芸能)	P20	施設紹介	P32
北嶺6年間の学び・進路指導	P7・P8	ロースクール	P21	部活動 体育系・文化系	P33・P34
中学生 カリキュラム	P9・P10	ビジネススクール	P21	青雲寮コース	P35
高校生 カリキュラム	P11・P12	ファイナンススクール	P21	北嶺Q&A	P36
北嶺の先生紹介(メッセージ)	P13	全校登山 登山・キャンプ	P22	アクセス	P37
9つの探究型プロジェクト	P14	校技 柔道	P23	2025年度(令和7年度) 北嶺中学校募集要項・入学試験	P38
グローバルプロジェクト	P15・P16	校技 ラグビー	P24	オープンスクール・学校説明会スケジュール キッズくらぶ入会のご案内	裏表紙
サイエンスプロジェクト	P17	年間スケジュール	P25		
メディカルスクール	P18	活躍する北嶺生(各種検定試験)	P26		
HOKKAIDOプロジェクト	P19	2024年度(令和6年度) 大学合格実績 国公立大学・私立大学/医学部医学科	P27~P30		

目は高く足は大地に
めざすなら高い嶺

学校法人希望学園

北嶺中・高等学校



北嶺の制服紹介

HOKUREI JUNIOR-SENIOR HIGH SCHOOL



通年 プレザー (①高校生 ネイビー・ゴールドネクタイ)
(②中学生 ネイビー・レッドネクタイ)

夏季 ポロシャツ (③高校生 ネイビー
④中学生 ホワイト)
冬季 セーター (中学生・高校生共通 ⑤グレー ⑥ネイビー)

本校は、道内の進学校として知られる北海道立札幌南高等学校長であり、北海道教育委員会教育委員長であった山口末一先生が創立した完全中高一貫の男子校です。山口先生は教育を立身出世のための手段とは決して考えず、「教育は真の人間を育てるもの」という理念で教育を実践してきました。山口先生は、中高一貫教育は、私学ならではのものと考え、最も成長に差の出る中学校時代に、勉強はもちろんのこと、心も体も含めて生徒を鍛え、高校受験の心配なく6年間を学習に打ち込ませることを理想としていました。



起工式にて玉串を捧ぐ

「だれもが夢を描いて、常に高きに登ろうとすれば、道は必ず拓ける」という山口先生の理念を受け継ぎ、現在の北嶺中・高等学校はあります。

知・情・意・体の調和を備えた人を育てる

北嶺の教育の根幹は、山口先生の理念であった文武両道で心豊かな人間を形成するところにあります。「全人教育」を掲げ、知(知識)・情(感情)・意(意思)・体(身体)のバランスがとれた生徒を育成し、グローバル社会で活躍できる人材を輩出することを目標としています。中高一貫の独自のカリキュラムにより、知識を習得することはもちろんのこと、身体や心を育てるため、「2つの校技」として「柔道・ラグビー」を授業に取り入れています。併設の「青雲寮」では、集団生活を通して協調性や自立心を養うことを目標としています。また、開校から海外での語学研修プログラムを実施し、真のグローバルリーダーに必要な教育を実践し続けています。



開校式 校旗を北村 五郎 初代校長に手渡す

21世紀を担う「夢」や「志」を持っている皆さんへ

北嶺中・高等学校は、中学と高校の併設型の完全中高一貫の男子校で、北海道に誕生した初の完全中高一貫校です。創立から、難関国公立大学合格をめざした独自の教育課程を編成し、高い知性と教養のある生徒の育成を行っています。また、身体面・精神面の強い男子を育てるため、柔道・ラグビーを授業で必修化するとともに、北海道の山々を制覇する全校登山を実施しています。

豊かな自然に囲まれたこの地は、高い意欲をもった仲間どうしが切磋琢磨するには最適な環境となり、生徒は豊かな心をもつ人間へと成長することができます。また、熱意ある教職員のきめ細かな学習・生活指導により、少数精鋭からなる1学年120名の大切な6年間をしっかりとサポートします。

「めざすなら高い嶺」を合言葉に、社会に貢献するグローバルリーダーを育成するため、北嶺では生徒がさまざまなことに挑戦できる教育プログラムを用意しています。2015年より段階的に始動した「9つの探究型プロジェクト」では、各分野の専門家の指導のもと、グローバルやサイエンスなど、幅広い学問の本物に触れ合うことができます。この経験をもとに、生徒は自己の適性を知り、そして自分の未来図を描くことができることでしょう。

開校39年が経ち、北嶺を卒業した3,617名の先輩方の多くは、日本はもとより世界の舞台上で活躍をしています。東京大学に255名、国公立医学部医学科に879名を送り出した実績をもとに、北嶺中・高等学校は21世紀を担う皆さんの「夢」を実現させるサポートを全力で行います。



校長・青雲寮寮監長
谷地田 穰
Yachida Minoru

沿革

1985(昭和60)年	2月25日	第一期校舎完成 竣工式	2006(平成18)年	10月7日	20周年記念式典挙行	2021(令和3)年	4月1日	HOKKAIDOプロジェクト始動
1986(昭和61)年	4月1日	初代校長 北村五郎 就任			20周年記念ホール完成		10月30日	新寮棟(S棟)完成
	4月1日	北嶺中学校開校	2009(平成21)年	4月1日	七代校長 粥川昭弘 就任		11月13日	寮歌(北嶺生応援歌)完成
	4月6日	第二期校舎完成(教室)	2013(平成25)年	4月1日	八代校長 谷地田穰 就任		12月25日	新教室棟(高校棟)完成
1989(平成元)年	4月1日	北嶺高等学校開校	2015(平成27)年	3月20日	新寮棟(C棟)完成	2022(令和4)年	4月1日	北嶺カルチャータン始動
1991(平成3)年	4月1日	二代校長 川瀬博 就任		7月31日	学習棟完成	2024(令和6)年	4月1日	新プロジェクト ファイナンススクール始動
1993(平成5)年	12月10日	第三期校舎完成(格技場他)	2016(平成28)年	10月15日	30周年記念式典挙行		8月31日	新図書館完成(予定)
1995(平成7)年	4月1日	三代校長 中村宗夫 就任	2017(平成29)年	4月7日	校舎改修終了			
1996(平成8)年	10月26日	10周年記念式典挙行	2020(令和2)年	4月1日	6つのプロジェクト完全始動 ・グローバルプロジェクト ・サイエンスプロジェクト ・メディカルスクール ・ロースクール ・ビジネススクール ・プログラミングアカデミー			
1998(平成10)年	4月1日	四代校長 丹嶋夫 就任						
2001(平成13)年	4月1日	五代校長 小林敬 就任						
2002(平成14)年	4月1日	六代校長 武田泰明 就任						

北嶺中・高等学校の教育の特長

北嶺は文武両道を掲げ、 グローバル社会で活躍できる 心豊かな未来のリーダーを育成します。

教育目標

1. 未来を洞察し、開拓しうる高い知性と教養を養う
2. 誠実で敬虔な心情を培い、真理を求める態度を養う
3. 豊かな情操を培い、おおらかな人間性を養う
4. 優れた体力と気力あふれる精神を養う
5. 己に偏せず、広い視野から社会に貢献できる人間性を育てる

教育方針

1. 「6か年一貫教育」により、合理的な教育課程を編成する
2. 「少数主義」により、英才の育成と家族的な連帯感を重視する
3. 「寮生活（希望者）」を人格形成の場とし、自主的学習と互恵精神を育てる
4. 日常生活の中で「規律・責任・礼儀」を重んじ、正しい生活態度を身につける



難関大学に現役で合格する 独自の教育カリキュラム

完全中高一貫教育の特性を活かした独自の教育カリキュラムにより、難関大学に現役で合格する確かな基礎学力を身につけます。

詳細はP7・P8 / P27～P31へ

少数精鋭120名 徹底した教育・進路指導

1学年120名の少人数のため、一人ひとりの特性を理解したきめ細かな教育指導を行うことができます。学習状況・生活状況を把握し、ご家庭と連携しながら生徒の成長をサポートします。中学校段階から、難関大学進学を意識した多彩な進路指導があります。

詳細はP9～P13へ

独自のカリキュラム 6か年の完全中高一貫教育

北嶺は中学からの入学だけとなり、北嶺中に入学生徒はそのまま北嶺高校に進学します。高校受験がないため、入学時から大学入試に向けた勉強に効率的に取り組むことができます。国数英の3教科は、中学3年生の段階で高校内容の学習をスタートします。

詳細はP9～P13へ

週6日制・7時間授業 週37時間授業を実施

週37時間の授業（土曜も毎週）があり、国数英は公立中学校の約1.8倍もあるため、基礎学力はもちろんのこと「思考力・判断力・表現力」をしっかりと身につけることができます。授業数を十分に確保しているため、生徒の生きる力を育む多彩な学校行事も行うことができます。



バランスのとれた人材育成 精神の涵養

「文武両道」を大切に、知性だけを重視するのではなく、身体面・精神面にも優れた人材を育成する教育を行っています。

詳細はP22へ

全校登山

北海道の大自然と触れ合うことで、自然の雄大さを体感するとともに、感性を磨き上げることができます。学年が上がるごとに難易度の高い山に挑戦し、自己の成長を測ることもできます。

詳細はP23・P24へ

2つの校技 柔道・ラグビー必修(授業)

自己の心技や礼節を重んじる「柔道」、協調性や団結力を大切に「ラグビー」を通じて、心身ともに健やかな成長を遂げることができます。柔道では、約90%の生徒が初段(黒帯)を取得して卒業します。



詳細はP33・P34へ

必修の部活動

部活動は体力の向上を図るとともに、学年を超えた生徒間の交流にも重要な役割を果たします。本校の中学生は部活動への加入が必修であり、水曜7時間目の授業では中学生全員が部活動に参加します。

詳細はP35 / 別冊 青雲寮コースパンフレット

青雲寮コース(希望者)

学校に併設された青雲寮に、全校生徒(747名)の約半数(387名)の生徒が入寮しています。毎日の寝食をともにすることで、互いの絆を強め、同じ目標を持つ良きライバルとして大学進学をめざすことができます。



グローバルプロジェクト・ハーバード大学特別研修(ハーバード大学メモリアルホール前)

生徒の進路を応援する多彩な教育プログラム 好奇心・探求心を大切にした「9つの探究型プロジェクト」

机上で学びだけでは習得できない、多彩な教育プログラム(プレゼンテーション・グループワーク)を実践しています。専門家の指導による高度な教育を受けることで、さまざまな学問に興味をもつとともに、生徒は自己適性を理解して能動的に進路選択を行います。

詳細はP15～P16へ

グローバルプロジェクト 英語・国際理解教育

英語4技能を実践的に活用する「特別プログラム」を多数用意しています。ハーバード大学の学生や京都大学在籍の留学生と交流を行うほか、外国人講師による英会話講習も実施しています。また、ニュージーランドの語学研修では、兄弟校である「KELSTON BOYS' HIGH SCHOOL」などの学校の生徒と国際交流を行います。

詳細はP17へ

サイエンスプロジェクト 自然科学・航空宇宙理解教育

科学分野への理解を深めるため、航空宇宙を中心としたさまざまな研修に取り組みます。JAXAやNASAで研修を実施するほか、地質に関するフィールドワーク(ジオパーク)実習も行います。

詳細はP18へ

メディカルスクール 医療理解・医学部進学教育

毎月医師を本校に招き、最新の医療に関する講演会や座談会を実施しています。札幌市内や北海道内の病院での医療体験の他、本校独自の医療体験プログラム「Dr.コトーキャンプin礼文島」に多くの生徒が参加します。

詳細はP19へ

HOKKAIDOプロジェクト 自然や文化の理解を深める

世界自然遺産「知床探訪」、「富良野・美瑛研修」などを通じ、北海道の豊かな自然に触れ合うことで、私たちが生活する北海道の素晴らしい環境を再認識します。

詳細はP20へ

プログラミングアカデミー プログラミング的思考能力の養成

NECソリューションイノベータの専門家の指導のもと、目的達成に向けて効率を重視し、最適な解決策を考える「プログラミング的思考能力」の育成を行います。中学1年生～高校1年生が受講し、2025年度以降の大学入学共通テスト「情報Ⅰ」へのいち早い対応にもなっています。

詳細はP20へ

北嶺カルチャータン 芸術・芸能への関心

音楽・演劇・美術・古典芸能など、さまざまな芸術や芸能に触れ合うことで、豊かな感性・創造力・表現力を育みます。北嶺の海外研修では積極的に芸術・芸能に触れ合う機会を設け、ニューヨークではメトロポリタン美術館研修やブロードウェイミュージカル鑑賞、ボストンではボストン交響楽団鑑賞、ニュージーランドではマオリ族伝統民謡・舞踊研修を行います。

詳細はP21へ

ロースクール 法律に関する教育

弁護士の指導のもと、弁護士の仕事や法の理解に努めるとともに、さまざまな事例をもとにしたケーススタディを通じて、問題解決能力や論理的思考能力を養成します。また、裁判所での模擬裁判にも取り組みます。

詳細はP21へ

ビジネススクール 経済や社会に対する関心

日本や世界の最前線で活躍する実業家を招き、経営戦略やマーケティングについて学びます。社会の変化に合わせた企業の対応、社会貢献のあり方についても考えます。

詳細はP21へ

ファイナンススクール 投資・資産管理や運用

※2024年度より、9つ目の探究型プロジェクトとして完全始動。

北海道のメインバンクの1つ「北洋銀行」全面協力のもと、金融の基本知識や金融リテラシーを学びます。また、実際に自分たちで投資・資産の管理や運用を体験することで、経済の動きを読み解く力、リスク管理、資産運用の戦略立案などの知識やスキルを身につけます。

HOKUREI CHALLENGE 2000DAYS

北嶺6年間の学び

	中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生		
学 習	定期試験・実力試験・模擬試験							
	夏期講習・冬期講習・日常講習							
					チャレンジ共通テスト	共通テスト直前演習		
	中学学習内容				高校学習内容	文系・理系を選択して学習	さらに細分化したクラスを開講	
進 路	進路講演会							
	大学合格報告会							
	中学生特別進路指導(東大プロジェクト)			進路探究プロジェクト	進学説明会			
				東京の大学見学ツアー	東京大学オープンキャンパスツアー			
北嶺の挑戦 9つの探究型プロジェクト	英語能力検定試験(TOEIC®/実用英語技能検定)/国連コース(模擬国連)							
	グローバルプロジェクト		京都・奈良研修旅行		ハーバードキャンプ in HOKUREI			
			ハーバード大学研修・海外修学旅行					
			外国人講師による英会話・国際理解学習					
			ニュージーランド語学研修・ホームステイ					
	サイエンスプロジェクト		三笠ジオパーク実習	JAXA研修	モデルロケット研修	NASA・スミソニアン航空宇宙博物館研修		
	メディカルスクール		メディカルセミナー・医師との座談会					
			診療科別ワークショップ					
			救急救命講習					
			地域医療研修(赤ひげツアー)・離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)					
		医療・病院体験(ブラックジャックセミナー)						
HOKKAIDOプロジェクト		知床探訪/北海道開拓の村研修/北海道博物館研修	アイヌ文化理解「ウポイ」研修/昭和祈山研修	富良野・美瑛研修				
プログラミングアカデミー		図形描画・論理演算	関数・アルゴリズム	Python基礎・AI・IoT	ノーコード・R言語統計学			
北嶺カルチャータン		音楽発表会・芸術鑑賞						
		古典芸能「能」研修		メトロポリタン美術館研修				
		北海道近代美術館研修		ボストン交響楽団音楽鑑賞				
				プロドウェイ・ミュージカル鑑賞				
		マオリ族伝統民謡・舞踊研修						
ロースクール		弁護士の役割	情報リテラシー	人権問題	ケーススタディ・模擬裁判			
		裁判所見学・研修						
ビジネススクール		ビジネスリーダーによる講演会・座談会						
ファイナンススクール		投資・資産管理や運用・金融リテラシー						



進路指導部長(教頭)
郷頭 竜也
Goto Tatsuya

進路指導部長より

北嶺では、生徒が希望する進路実現を全力で支えられるよう、そのために、大きく2つの考え方を軸とした進路指導を行っております。

1つは、「北嶺ファミリー」です。北嶺は1学年120名の「日本一小さい進学校」であり、生徒・学校・家庭の強い絆があります。特に生徒と教員の距離が非常に近く、生徒のことを第一に考え、情熱を持って授業・講習・添削指導を実践し、北嶺の勉強だけでどのような選択肢でも達成できる環境を整えています。さらに、先輩の成功が後輩への意欲につながる循環の良さも北嶺の特徴です。

もう1つは「めざすなら高い嶺」です。東京大学・国公立医学部医学科をはじめとした最高峰をつねにめざし、妥協をせずに生徒の選択肢、可能性を伸ばします。また、北嶺にしかできない取り組みとして、「9つの探究型プロジェクト」を通して「本物」に触れる機会を多数提供しながら、個人の特性を見出し、それに合った希望進路の実現をめざします。

北嶺の恵まれた環境、経験豊富な情熱あふれた先生方と一緒に夢を実現させましょう。

難関大学合格を可能にする北嶺の進路指導

紹介した以外にも、多数の進路指導を学年に応じて実施しています。

日常講習・長期休み講習 (中学2年生～高校3年生)



中学2年生以上を対象に、国数英を中心とした放課後講習や長期休み講習を実施しています。高校3年生は5教科すべての講習を実施し、志望校別の細分化したクラスを開講します。志望校に合った個別の「添削指導」も熱心に行っています。また、習熟度が満たない生徒を対象とした放課後補習や長期休み補習も実施しています。

模擬試験・各種検定試験(全学年)/ チャレンジ共通テスト (高校1年生・高校2年生)



習熟度を確認するため、年間複数の模擬試験を受験します。各種検定試験にも挑戦し、中学1年生～高校1年生は漢字検定(3級～2級)、中学3年生・高校2年生は数学検定(準2級～準1級)を受検します。また、実用英語技能検定・TOEIC®は全員が受検、高校1年生・高校2年生は、チャレンジ共通テストにも取り組みます。

進学だより・進学のしおり(全学年) 進学説明会(高校2年生・高校3年生)



最新の大学入試情報や模擬試験の結果を掲載した「進学だより」を年に6回発行するとともに、合格体験記・先輩方の合格情報や過去の定期試験・模擬試験の結果を記載した「進学のしおり」を生徒・保護者に配付します。

また、生徒向け「進路ガイダンス」、保護者向け「進学説明会」も多数開催しています。

面接指導・討論指導 (高校2年生・高校3年生)



大学入試における「学校推薦型選抜」、「総合型選抜」などの「面接試験」への対応として、高校生を対象とした面接指導や討論指導を積極的に行っています。

また、生徒どうして自発的にディベートやプレゼンテーションに取り組みさせることで、思考力・表現力・コミュニケーション能力を育成、多様化する大学入試に向けた準備をしっかりと行っています。

大学合格報告会 (中学1年生～高校2年生)



難関大学に合格した先輩方から、学習や生活に関するアドバイスを後輩に伝える「大学合格報告会」を実施しています。部活動や青雲寮とともに活動・生活した憧れの先輩の成功体験談は、在校生には大きな刺激となります。北嶺の進学実績の秘訣は、多くの先輩方が結果を残し、後輩も自信をもって難関大学に挑戦できるところにもあります。

進路講演会 (全学年)



さまざまな職業を知り、生徒が進路について考えることのできる進路講演会を多数開催しています。北嶺OBや保護者を講師として招き、職業観を育むとともに職業の重要性を学びます。希望者は講師との座談会に参加し、職業へのさらなる関心を深めます。メディカルスクール、ビジネススクールでも、多彩な講演会を実施しています。

大学説明会 (高校1年生～高校3年生)



大学スタッフを招いた多数の大学説明会を、高校生を対象に実施しています。実際に大学のことを知ることによって進学への意識を高め、オープンキャンパスに参加するきっかけになります。

北嶺では例年、北海道大学・札幌医科大学・旭川医科大学・防衛大学校・防衛医科大学校などの大学説明会を開催しています。

医療・法律などの職業体験 (高校1年生～高校3年生)



高校生を対象に、医師や弁護士などの職業体験を行っています。医学部志望者には、本校OB医師や保護者の協力のもと、札幌市内・北海道内・本州の各医療機関主催の医師体験に参加し、医師に必要な職業観や倫理観を学びます。法学に興味のある生徒に対しては、弁護士の指導による裁判所での模擬裁判を実施します。

東京の大学見学ツアー・ オープンキャンパスツアー (高校1年生～高校3年生)



高校1年生を対象に、東京大学・一橋大学・東京工業大学・慶應義塾大学・早稲田大学などの難関大学のキャンパスツアーを開催しています。各大学に進学した北嶺OBに大学を案内してもらうことで、進学意識を高めます。

同時に北嶺OB大学生や社会人との座談会も行うほか、大学のオープンキャンパスツアーも実施しています。

中学生進路ガイダンス/ 職業・大学調べ (中学1年生～中学3年生)



中学生段階から大学進学を意識させるため、本校OB東大生を招いた中学生進路ガイダンスを実施しています。北嶺時代の勉強方法、東大での大学生活や研究内容を紹介してもらうことで、中学生も大学に関心をもつことができます。

また、職業や大学について調べ、プレゼンテーションを行う取り組みも行っています。

進路探究 プロジェクト (高校1年生)

総合学習の時間を利用し、主体的で能動的な進路選択ができるよう、2023年度から高校1年生対象とした「進路探究プロジェクト」を実施しています。大学スタッフによる大学紹介・学部学科紹介をはじめ、さまざまな職種の方々を招いた講演会・座談会を開催します。また、進路に対する視野を広げるため、高校生ビジネスグランプリ参加を目標とした、商品開発プレゼンテーションも行います。



国連職員とのオンライン座談会



ビジネスグランプリに向けたプレゼン



中学 **1** 年生

学習・生活習慣を確立する

TOPICS 中学1年生での活動内容

- 国語: 漢字検定(3級)、百人一首、作文コンクール
- 英語: 実用英語技能検定、TOEIC Bridge® Listening & Reading
- 理科: サイエンスプロジェクト(三笠ジオパーク実習)
- 社会: HOKKAIDOプロジェクト(世界自然遺産「知床探訪」、北海道開拓の村研修、北海道博物館研修)
- 体育: 柔道、ラグビー、スキー授業
- 探究型プロジェクト: メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン
- その他: 登山訓練、全校登山(札幌手稲山)、ボランティア活動(介護老人施設実習)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト) など



2つの校技「柔道・ラグビー」を体育の授業で実戦

北嶺では、週3時間ある体育の授業の1時間ずつを使って柔道とラグビーに毎週取り組みます(残り1時間は通常体育)。未経験の生徒がほとんどですが、基本からゆっくりと学ぶことで徐々に上達し、高校生になると力強い姿を見せてくれます。日頃の練習成果を試すため、学年別のラグビー大会(10月)、柔道大会(11月)を開催します。詳細はP23・P24をご覧ください。

中学1年生の時間割例(1コマ50分授業)

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	国語	道徳	美術	英語	幾何
2時間目	英語	理科	英語	体育	地理	国語
3時間目	国語	代数	国語	理科	幾何	英語
4時間目	幾何	ラグビー	代数	代数	国語	代数
5時間目	地理	音楽	柔道	英語	技術	
6時間目	英語文法	地理	理科	国語文法	技術	
7時間目	理科	英語	必修クラブ			
放課後	※部活動・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

中学 **2** 年生

能動的に学校活動に取り組む

TOPICS 中学2年生での活動内容

- 国語: 漢字検定(準2級)、作文コンクール
- 英語: 実用英語技能検定、TOEIC Bridge® Listening & Reading、英会話学習
- 理科: サイエンスプロジェクト(JAXA 研修)
- 社会: HOKKAIDOプロジェクト(ウポポイ研修、昭和新山研修)
- 体育: 柔道、ラグビー、スキー授業
- 探究型プロジェクト: グローバルプロジェクト(ニュージーランド語学研修・ホームステイ)、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン
- その他: 全校登山(ニセコアンヌプリ)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト)、職業・大学調べ(プレゼンテーション)、放課後講習、長期休み講習 など

サイエンスプロジェクト in JAPAN

日本科学未来館、CYBERDYNE STUDIO見学、国立科学博物館、JAXA等で研修。



中学2年生の時間割例(1コマ50分授業)

日本科学未来館

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	代数	国語	道徳	音楽	代数
2時間目	幾何	理科	歴史	歴史	幾何	英語
3時間目	英会話	柔道	代数	幾何	体育	国語
4時間目	国語	美術	英語	英語	英語	理科
5時間目	歴史	国語	理科	ラグビー	古典	
6時間目	英語	英語	家庭科	古典	理科	
7時間目	代数	技術	必修クラブ			
放課後	※部活動・講習(数学/英語/英会話)・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

中学 **3** 年生

高校学習内容に意欲的に挑戦

TOPICS 中学3年生での活動内容

- 国語: 作文コンクール
- 数学: 数学検定(準2級・2級)
- 英語: 実用英語技能検定、TOEIC Bridge® Listening & Reading、英会話学習、グローバルプロジェクト(ハーバードキャンプ in HOKUREI) 清水寺
- 理科: サイエンスプロジェクト(モデルロケット研修)
- 社会: HOKKAIDOプロジェクト(富良野・美瑛研修、北海道庁・北海道議会研修)
- 体育: 柔道、ラグビー、スキー授業
- 探究型プロジェクト: グローバルプロジェクト(京都・奈良研修旅行、ニュージーランド語学研修・ホームステイ)、サイエンスプロジェクト(NASA研修)、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルチャータン(北海道立近代美術館研修)
- その他: 全校登山・キャンプ(アポイ岳)、進路講演会、中学生進路ガイダンス(東大プロジェクト)、放課後講習、長期休み講習 など



グローバルプロジェクト(京都・奈良研修旅行)

中学生の授業時数(週)

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	美術	技術 家庭	音楽	道徳	LHR
中1	6	7	7	4	3	3	1	2	1	1	1
中2	6	7	7	4	3	3	1	2	1	1	1
中3	6	7	7	4	4	3	1	1	1	1	1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

中学3年生の時間割例(1コマ50分授業)

	月	火	水	木	金	土
1時間目	ホームルーム	英語	数学A	数学I	道徳	数学I
2時間目	公民	美術	英語	ラグビー	理科	現代文
3時間目	現代文	歴史	家庭科	歴史	柔道	英語
4時間目	数学A	音楽	古典	英語	古典	理科
5時間目	英語	数学I	英会話	現代文	数学A	
6時間目	体育	古典	公民	理科	英語	
7時間目	数学I	理科	必修クラブ			
放課後	※部活動・講習(国語/数学/英語/英会話)・補習					

※総合的な学習、プログラミングの授業も実施。

基礎学力を定着させるとともに
思考力・判断力・表現力を育成。



Student's message



生徒の声 中学2年生
岩崎 貴大
Iwasaki Takahiro
群馬県 前橋市立大利根小学校出身

全国各地から集う北嶺には、大きな野心や野望をもつ心強い仲間がたくさんいます。その仲間と互いに切磋琢磨し合うことで、自分のめざす目標に真っ直ぐ突き進むモチベーションを維持することができます。1学年120名と少人数である北嶺では、学年の先生方にすぐに名前や性格等を知ってもらえることができ、勉強や生活で一人ひとりに合った指導をしてもらうことができます。先生方は、勉強につまずいた時

には補習や追試をすぐに実施し、生活面では定期的に個人面談を行ってくれるため、安心して北嶺で学校生活を送ることができます。

北嶺2000日の学校生活では、他の学校では経験ができない多彩な行事がたくさんあり、ニュージーランド語学研修、ハーバード/マサチューセッツ工科大学研修、ニューヨーク市内研修はとても楽しみにしています。これらの行事に優秀な仲間とともに積極的に参加し、6年間の生活で学習面・精神面で自己を成長させていきたいと考えています。

Student's message



生徒の声 中学3年生
南部 佑心
Nambu Yushin
北海道 札幌市立北陽小学校出身

北嶺には職業について考える多くの講演会・座談会があり、自分が今まで知らなかった職業・職種について新たに発見することができます。自分が興味をもった分野については、先生方が丁寧に教えてくれるため、より深い理解を得ることができます。勉強の基本となる北嶺の授業は大学受験を主眼に置き、中学1年生から難度が高い内容を学ぶことや、進度が速いことに入学当初は大変驚きました。しかし、先生方の明確な指示に従い、日々の課題や宿題に真摯に取り組むことができれば、すぐに慣れていくことができます。

北嶺の授業では、文武両道をめざす柔道とラグビーがありますが、受験時の厳しいプレッシャーに打ち克つとともに、仲間との大きな団結力を得ることができ、大学受験に大きなアドバンテージとなると思います。グローバルに関する研修も充実しているため、この経験は大学や社会で大きな力になると思います。



高校1年生

自己の適性を知る「自己理解」

TOPICS 高校1年生での活動内容

- 国語: 漢字検定(2級)
- 英語: 実用英語技能検定、TOEIC® Speaking & Writing(CBT方式)、TOEIC® Listening & Reading、グローバルプロジェクト(ハーバードキャンプ in HOKUREI)
- 体育: 柔道、ラグビー、スキー授業
- 保健: メディカルスクール(救急救命講習)
- 家庭科: 幼稚園訪問、老人介護施設実習
- 音楽: 北嶺カルテラタン(音楽発表会)
- 探究型プロジェクト: グローバルプロジェクト(ニュージーランド語学研修・ホームステイ、ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学特別研修、ニューヨーク国際理解研修)、サイエンスプロジェクト(NASA研修)、メディカルスクール、ロースクール、ビジネススクール、プログラミングアカデミー、北嶺カルテラタン



ハーバード大学での英語ワークショップ

- その他: 全校登山・キャンプ(黒岳)、進路講演会、進路探究プロジェクト、東京の大学見学ツアー、チャレンジ共通テスト、放課後講習、長期休み講習 など

進路探究プロジェクト

2023年度より「総合学習」の時間を利用して、自分の進路や将来の職業選択を考える「進路探究プロジェクト」を実施しています。文理選択進路ガイダンス・大学説明会・職業別講演会・社会人との座談会を行うほか、自分で企業を立ち上げ商品開発を考えるビジネスプラン研修を行います。

グローバルプロジェクト集大成
～ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学特別研修～



ハーバード大学メモリアルホール

高校2年生

自主性・責任感をもって行動

TOPICS 高校2年生での活動内容

- 英語: 実用英語技能検定、TOEIC® Speaking & Writing(CBT方式)、TOEIC® Listening & Reading
- 体育: 柔道、ラグビー、スキー授業
- 探究型プロジェクト: サイエンスプロジェクト(NASA研修)、メディカルスクール(Dr.コトーキャンプin礼文島、ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、ロースクール、ビジネススクール、北嶺カルテラタン
- その他: 全校登山・キャンプ(旭岳)、進路講演会、東京大学オープンキャンパスツアー、旭川医科大学オープンキャンパスツアー、大学説明会、進学説明会、チャレンジ共通テスト、放課後講習、長期休み講習 など

生徒会運営・ボランティア活動:

生徒総会運営、学校祭(北嶺祭)運営、体育祭運営、募金活動、献血活動、北海道マラソンボランティア



生徒会運営・ボランティア活動

北嶺では、高校2年生が生徒会活動のリーダーとして、さまざまな生徒会イベントの企画・運営を行います。また、ボランティア活動を積極的に全校生徒に呼びかけ、2023年度は北海道マラソンボランティア、募金活動、献血活動などに参加しました。



高校3年生

強い精神力で大学受験に挑む

TOPICS 高校3年生での活動内容

- 英語: 実用英語技能検定
- 体育: 柔道
- 探究型プロジェクト: メディカルスクール(ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、ロースクール、ビジネススクール、北嶺カルテラタン
- その他: 進路講演会、東京大学オープンキャンパスツアー、旭川医科大学オープンキャンパスツアー、大学説明会、進学説明会、面接・討論指導、ルズツ遊園地遠足、放課後講習、長期休み講習 など

3学期 国公立大学二次試験対策特別授業

大学入学共通テストを終えた後も高校3年生は登校し、国公立大学二次試験に向けた特別授業を受講します。現役で難関大学に合格できるよう、先生方の熱意ある指導のもと、大学入試問題の過去問演習に挑みます。生徒は最後まで粘り強く勉強に取り組み、多くの生徒が現役で志望校に合格します。

志望校別 放課後・長期休み講習

高校3年生の放課後講習・長期休み講習では、大学入試に必要なすべての教科の講習を行い、志望校別に細分化したクラスを開講します。共通テストレベル、難関大学二次試験レベルの講座を設定し、一人ひとりに合った学習指導を行っています。



高校生の授業時数

	国語	数学	英語 英会話	理科	社会	保健 体育	家庭	芸術	情報	LHR
高1	5	6	7	4	3	4	2	2	2	1
高2 文系	5	7	9	4	7	3				1
高2 理系	5	8	6	10	4	3				1
高3 文系	7	5	8	3	11	2				1
高3 理系	5	8	8	10	3	2				1

※総合学習、プログラミングの授業も実施。

高校3年生日常講習時間割

月	火	水	木	金	土
16:45~17:55 (70分)	16:45~17:55 (70分)	16:45~17:55 (70分)	15:45~17:15 (90分)	15:45~17:15 (90分)	13:20~15:10 (110分)
二次対策物理	二次対策化学	共通テスト日本史	理系 ハイレベル数学	東大英語	東大地理
共通テスト物理	共通テスト化学	共通テスト世界史	文系 スタンダード数学	医学部英語	理系東大数学
二次対策生物	文系 ハイレベル数学	共通テスト地理	難関大日本史	国公立英語	医学部・小論文対策
共通テスト倫政	文系 スタンダード数学	共通テスト国語	難関大世界史		共通テスト情報

難関大学に現役合格できる 「確かな学力」を獲得。



Student's message



生徒の声 高校1年生
松代 知也
Matsushiro Tomoya
大阪府 大阪教育大学附属池田小学校出身

北嶺の9つの探究型プロジェクトには、幅広い分野の学問に対して関心をもつことができ、自分の進路選択に大いに役立ちます。プログラミングアカデミーでは、3名のNECの専門家による指導のもと、中学1年生から基本的なプログラミング技術を学び、集大成となる高校1年生では、発展的な最先端のAI技術などを学ぶことができます。コンピューターやロボットが大好きな男子生徒には、大変魅力的な授業となります。プログラミングの授業は、大学入学共通テストに導入される「情報」にもプラスにはたります。

メディカルスクールでは、医師による最新の医療の話題や治療法などを聞くことができ、さらには医学部に入学するための勉強のアドバイスももらうことができます。医師をめざす生徒が多い北嶺では、毎月行われるメディカルスクールは満員となり、人気のあるプロジェクトとなっています。多くの経験ができる北嶺では、進路探索のヒントが多く隠されています。毎日の学校生活が刺激的なものとなっています。

Student's message



生徒の声 高校2年生
梨田 大翔
Nashida Hiroto
宮城県 仙台市立上杉山通小学校出身

北嶺のメリットは、難関大学をめざす高い進路目標をもった仲間が集まり、指導力ある先生の授業を受けることができます。また、北嶺では生徒が中心となって学校行事を運営する生徒会活動が活発に行われ、生徒の自主精神が尊重される点も魅力の1つです。私は、生徒会活動に興味をもち、中学2年生から生徒会執行部に所属しました。現在は生徒会三役の立場として活動しています。生徒が楽しめる学校祭・体育祭の企画・運営のほか、生徒の社会貢献活動を応援するボランティア活動推進を行っています。昨年の学校祭では、北嶺祭史上初となる「中夜祭」を実現させ、花火の打ち上げを行いました。ボランティア活動では、募金活動・北海道マラソンの運営・献血活動など、多岐にわたる社会貢献活動に携わりました。

生徒会執行部として責務を果たすことにより、学業と両立させるタイムマネジメント力を身につけることができるとともに、達成感を得ることができ、毎日の生活を充実させることができます。

Teacher

messages



Message

国語科 家島 直子 Ieshima Naoko

社会のさまざまな場面で「思考力」を問われますが、大学入試問題でも同様となります。自分の想像力を広げるためにも、言葉の知識の基礎をしっかりと固める必要があります。北嶺の国語では、中学1年生から「百人一首」を学び、言葉がどのような歴史を積み重ねてきたかを体感しながら、古典文法への学習へとつながっていきます。また、日本人としてのコミュニケーションツールの1つ「漢字」の習得のため、最終的に漢字検定2級の取得をめざすことを目標としています。積み上げられた知識をもとに、多くの文章に触れ合うことで、社会や世界をとらえられる「思考力」を身につけた人材を育成することに努めています。



Message

数学科 坂本 大樹 Sakamoto Daiki

数学を学ぶことにより、さまざまな事象に対する問題解決に向けた「思考力」や「判断力」を育成することができます。北嶺の数学では、単に解法を暗記するのではなく、問題の本質を理解する力、問題を多面的にとらえることができる力、問題に対して根気強く何度も試行することができる力を重要視しています。中学生は週7時間の授業があり、基礎から応用までの問題演習をじっくりと行うことで、計算力だけではなく上記の力を身につけることができます。また、日頃の数学力の成果を試すため、中学3年生では数学検定準2級、高校2年生では数学検定2級・準1級取得に挑戦し、多くの生徒が目標を達成させています。



Message

社会科 飛田 公宏 Hida Kimihiro

北嶺の社会では座学だけではなく、授業で得た知識を活用するため、9つの探究型プロジェクト「HOKKAIDOプロジェクト」を通じて、多様な探究活動を行います。中学1年生では「知床探訪」・「北海道開拓の村・北海道博物館研修」、中学2年生では「ウポポイ研修」を行い、北海道の自然・文化・歴史についての理解を深めます。このような経験は、日頃の授業での学ぶ意欲を高め、学んだことを自分の目で実際に確かめることの重要性へとつながります。また、中学3年生で学ぶ「公民」では、北嶺の探究型プロジェクト「ロースクール」と関連させて、弁護士の方の指導のもと、法の理解や法のリテラシーについても学びます。



Message

英語科 サザリー カール Satherley Karl

北嶺の英語教育では、多くの外国人と触れ合うことができる多彩なプログラムを用意しています。英会話学習・留学生との交流・ハーバード大学の学生とのワークショップ・ニュージーランド兄弟校における語学研修・ホームステイと、日頃の授業で習得した英語4技能を試す機会が北嶺には多数あります。また、各種英語検定試験にも挑戦し、実用英語技能検定では2級・準1級の取得をめざします。英語でのコミュニケーション能力が必要となる時代において、自信をもって自分の意見や考えを英語で表現することができる英語力、世界の人たちと英語で問題解決することができる人材を育成できるよう指導を行っています。



Message

理科 瀧本 淳雅 Fuchimoto Atsumasa

科学を学ぶ上で重要となる、仮説・実験・結果・考察の過程を大切に授業を行っています。語句や公式を暗記するだけではなく、自然現象に対して科学的根拠をもとに説明できる思考力の育成にも心がけて指導しています。授業と連動させた探究型プロジェクト「サイエンスプロジェクト」では、生徒の知的好奇心をさらに高める魅力的な研修を多数用意しています。航空宇宙分野に関連したJAXA・NASA研修、地質フィールドワーク分野に関連したジオパーク実習・昭和山実習では貴重な体験をすることができます。多くの経験を積み重ね、将来は世界の最前線で活躍する人材に成長することを期待して指導にあたっています。

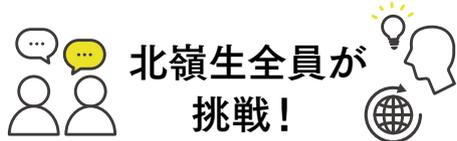


体育科 柔道 森本 翔太 Morimoto Shota

Message

体育科 ラグビー 小林 勇太 Kobayashi Yuto

北嶺の体育の授業では、週に1回ずつ「柔道」・「ラグビー」の授業を行っています。開校から伝統的に続く2つの校技を通じ、身体面の成長はもちろんのこと、礼節・相手への敬意・協調性など、社会で重要となる精神面の育成にも努めています。入学するほとんどの生徒が「柔道」・「ラグビー」は未経験となりますが、経験豊富な専門の先生が安全面を最優先に、基本からゆっくりと指導するため安心して取り組んでください。地道に技術を積み重ねていくことで、高校生になると初心者だったとは思えないほど力強い姿を見せます。大学受験を乗り越えるために必要な体力・精神の育成に、「柔道」・「ラグビー」は大いに役立つことでしょう。



北嶺生全員が
挑戦!

自己理解・進路選択につながる 「9つの探究型プロジェクト」

KEYWORD ① 好奇心・探求心

KEYWORD ② 経験・自己適性

KEYWORD ③ 協調性・協働

Global Project

グローバルプロジェクト
since 2015

英語教育・国際理解



Science Project

サイエンスプロジェクト
since 2017

航空宇宙・自然科学



Medical School

メディカルスクール
since 2018

医療理解・医学部進学



HOKKAIDO Project

HOKKAIDOプロジェクト
since 2021

北海道の自然・歴史・文化



Programming Academy

プログラミングアカデミー
since 2020

プログラミング的思考能力



Quartier Latin

北嶺カルチェラタン
since 2022

芸術・芸能への関心・触れ合い



Law School

ロースクール
since 2018

法律理解・リーガルマインド



Business School

ビジネススクール
since 2019

経済理解・ビジネスリーダー



Finance School

ファイナンススクール
since 2024

投資・資産管理や運用



Global Project

グローバルプロジェクト

研修内容

- 中学2年生～高校1年生
 - : 外国人講師による「英会話講習」
 - : ニュージーランド語学研修・ホームステイ
 - 中学3年生: 日本文化や歴史の理解を深める「京都・奈良研修旅行」
 - 中学3年生・高校1年生
 - : ハーバード大学の学生を招いた「ハーバードキャンプ in HOKUREI」
 - 高校1年生: 全員が参加する「未来のグローバルリーダー養成プログラム～ハーバード大学・MIT特別研修(海外修学旅行)」
 - 「ニューヨーク・ボストン国際理解研修(海外修学旅行)」
 - 全学年: 「英語能力検定試験」の実施
- 全学年 実用英語技能検定®
中学1年生～中学3年生
TOEIC Bridge® Listening & Reading
高校1年生・高校2年生
TOEIC® Listening & Reading TOEIC® Speaking & Writing
「国連コース」による模擬国連

Since 2015

北嶺の挑戦は次のフェイズへ

時代は急速なグローバル化の真っ只中。世界はこれまで経験したことのない、ボーダーレスな諸問題に直面しています。これら山積する課題を解決するため、日本国内のみならず、グローバルな視点で活躍できる新しい人材が求められています。深い見識と広い視野、先を読む洞察力といった、「世界をより良く変えていく革新的な力」が今こそ必要なのです。北嶺では、グローバル社会や変わりゆく教育への対応として2015年より「グローバルプロジェクト」を立ち上げ、実践的な英語力の向上、将来のリーダーとして活躍できる人材の育成をめざします。



ハーバード大学での英語ファイナルプレゼンテーション

全員が参加する「未来のグローバルリーダー養成プログラム(海外修学旅行)」(高校1年生) (アメリカ「ボストン」「ニューヨーク」2週間)

ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学での特別研修

未来の国際リーダーとなる人々が多く集まる学術都市、アメリカ・ボストン。その中核となる世界最高峰の大学とも評される「ハーバード大学」「マサチューセッツ工科大学(MIT)」にて、高校1年生全員が研修(学年全員での研修を行うのは、北嶺が日本で唯一の学校)を行います。大学教授・大学院生による特別講義を受講するほか、学生や大学院生とワークショップを行うことで、グローバルリーダーになるためには何が必要となるかを学びます。グローバルリーダーとして不可欠な「クリティカルシンキング」、「リーダーシップ」、「英語でのコミュニケーション」能力を高め、その重要性を確認します。



マサチューセッツ工科大学「Great Dome」

ニューヨーク・ボストンでの国際理解研修

政治、経済、文化、流行など、世界に大きな影響を与える国際都市ニューヨーク・ボストンでは、国際教養を高める研修を実施します。国際連合本部を訪問し、国際平和や国際協力についての理解を深めます。メトロポリタン美術館やアメリカ自然史博物館などの学術的施設では、個人が設定したテーマに沿った研修を実施します。また、アメリカの人気4大プロスポーツで知られる、プロバスケットボール(NBA)やプロアイスホッケー(NHL)を観戦。ブロードウェイではミュージカルを、ボストンではボストン交響楽団を鑑賞します。



タイムズスクエア見学



NBA観戦



自由の女神(リバティ島)見学

ハーバード大学の学生を招いた「ハーバードキャンプ in HOKUREI」(中学3年生・高校1年生)

中学3年生: 英語に親しむ

英語でのスピーキング・リスニング能力を向上させるため、ハーバード大学の学生による英語での授業を受講します。コミュニケーションを重視したワークショップ形式の授業を実施することで、生徒は英語に慣れ親しむことができるようになります。

高校1年生: 実戦的な英語でのコミュニケーション

授業で培った英語4技能の習熟を確かめるため、難易度の高い英語の講義を受講します。また、ディスカッションやグループワークを重視したワークショップを開催し、ハーバード大学での特別研修に向けた英語でのコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力の向上に努めます。



テーマ別ワークショップ



グループディスカッション



英語での日本文化の伝達

日本文化や歴史の理解を深める「京都・奈良研修旅行」(中学3年生)

世界を知るにも、まずは「日本」から。古くから日本の中心として発展し続けてきた京都・奈良を訪問し、日本の歴史や文化についての理解を深めます。神社・仏閣での研修をはじめ、薬師寺では「説法」、河村能楽堂では「能」の研修を受けます。また、京都大学在籍の留学生とともに京都市内を巡る国際交流も実施しています。



京都大学在籍の留学生と巡る京都市内見学



薬師寺での「説法」研修

各種「英語能力検定試験」の実施 (全学年)

グローバル社会で必要となる英語コミュニケーション能力に優れた人材を育成するため、全学年を対象とした「英語能力検定試験」に全員で取り組みます。

2024年度の受検例

実用英語技能検定®(英検): 中学1年生~高校3年生
TOEIC Bridge® Listening & Reading: 中学1年生~中学3年生
TOEIC® Listening & Reading: 高校1年生・高校2年生
TOEIC® Speaking & Writing: 高校1年生・高校2年生



TOEIC® Speaking & Writing

外国人講師による「英会話学習」(中学1年生~中学3年生)

英語でのコミュニケーション能力を伸ばしたい生徒を対象に、外国人講師による「英会話学習」を放課後に開講しています。日常英会話を学ぶほか、英語でのディベート形式の講習を実施しています。青雲寮コース生(中学1年生・中学2年生)は、夜間の学習時間に英語でのコミュニケーション能力を上げる「SEIUN English Activity(英会話)」に取り組みます。

中学2年生 放課後英会話学習



ニュージーランド語学研修・ホームステイ(中学2年生~高校1年生)

夏休みを利用して、ニュージーランドの兄弟校などで語学研修を行っています。ホームステイも同時に行うことで、語学力や国際理解力をさらに高めます。また、現地学校で実際の授業に参加し、現地生徒との交流を図ることで、英語でのコミュニケーション能力を向上させます。毎年、語学研修・ホームステイには、中学2年生~高校1年生の約60名が参加し、かけがえのない経験を積みまます。

ニュージーランド語学研修・ホームステイ
(KELSTON BOYS' HIGH SCHOOLにて)



国連コース「模擬国連」(全学年)

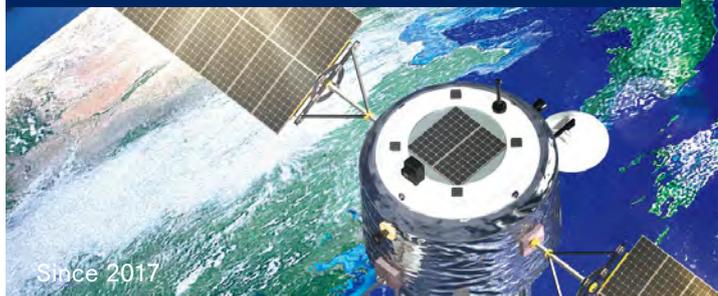
外務省から国連職員に転職された本校OB山口知也さんの協力のもと、「北嶺模擬国連」が2023年からスタートしました。2023年度は、国際連合安全保障理事会改革に関して、生徒が各国の立場になり議論を行いました。2024年度は全日本高校模擬国連大会、将来的にはニューヨークで開催される高校模擬国連国際大会参加をめざします。

国際コースフォーラム参加



Science Project

サイエンスプロジェクト



研修内容

- 中学1年生：三笠ジオパーク実習・三笠市立博物館研修
- 中学2年生：サイエンスプロジェクト in JAPAN
JAXA(宇宙航空研究開発機構)・KEK(高エネルギー加速器研究機構)・国立科学博物館・日本科学未来館・ANA(全日本空輸)機体整備場研修・CYBERDYNE社研修
- 中学3年生：航空宇宙セミナー・CAMUI型ロケットエンジン噴射実験見学・モデルロケット製作・モデルロケット打ち上げ研修
- 中学3年生～高校2年生
サイエンスプロジェクト in U.S.A.
NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン航空宇宙博物館研修
- 全 学 年：サイエンス講演会・サイエンス特別授業

航空宇宙・自然科学分野に特化した教育

いま、世界の科学研究の分野で、日本の地位が急速に低下していると言われています。研究費の削減やサポート環境整備の遅れなど、大人たちは悲観的な要因ばかりを挙げています。でも、子どもたちは違います。「小学生のあこがれの職業」には、「学者・研究者」「科学者」がランクインします。そうです、子どもたちは知的好奇心に満ちあふれています。宇宙の成り立ちをロケットに乗って調査し、AIやロボットと共存する未来に、「科学の進歩」に憧れを抱いているのです。次代を担う子どもたちの夢を育みたい。夢をあきらめず、夢を追い続け、夢を実現できる、そんな社会を作りたい。子どもたちの後押しをしたい。そうした思いから、北嶺はさらなる挑戦の一步を踏み出します。

サイエンスプロジェクト in JAPAN (中学2年生)

JAXA(宇宙航空研究開発機構)・KEK(高エネルギー加速器研究機構)研修

宇宙や自然科学に関して興味を持ち、知的好奇心・知的探求心を育む

さまざまな自然科学分野に関する好奇心・探求心を深めるため、中学2年生で航空宇宙を中心とした研修を実施します。JAXA(宇宙航空研究開発機構)やKEK(高エネルギー加速器研究機構)を訪問し、現在の日本の宇宙開発技術や宇宙の成り立ちについて学習します。また、国立科学博物館や日本科学未来館では自然科学について、ANAの機体整備場では航空に関する知識を学びます。



JAXAスペースドーム研修



JAXA(宇宙航空研究開発機構)研修

モデルロケット研修 (中学3年生)

宇宙工学に関心を深め、実際に体験する

実際にモデルロケットを製作し、打ち上げ体験を行うことによって、宇宙工学への関心をさらに深めます。北海道赤平市「植松電機」の協力のもと、ロケットに関する基礎知識セミナーを受講するほか、CAMUI型ロケットエンジン噴射の様子を見学します。



モデルロケット製作

三笠ジオパーク実習・三笠市立博物館研修 (中学1年生)

地質遺産から自然環境や地域文化の理解を深める

ジオパーク研修を通じて、自分たちが生活する北海道の大地・動植物・歴史や文化について学習します。さらには、石炭・化石・産業遺産についても学びます。フィールドワークを通じて、地学で学習する地層の堆積・侵食・運搬、プレートの動きによる地層の形成、化石についての理解も深めます。



三笠ジオパーク実習

サイエンスプロジェクト in U.S.A. (中学3年生～高校2年生)

NASAケネディ宇宙センター・スミソニアン航空宇宙博物館研修

宇宙や自然科学について主体的に学ぶ

航空宇宙にさらに興味を持った生徒は、ロケット開発の歴史があり、最先端の技術を持つアメリカで研修を行います。フロリダ州にある「NASAケネディ宇宙センター」にて、各自関心のあるテーマに沿った主体的な学習を行います。さらには、自然科学に関する知識を深めるために、科学・産業・技術・芸術・自然史などの展示物を集めた、ワシントンD.C.にある世界最大級の博物館「スミソニアン航空宇宙博物館」を訪問します。



NASAケネディ宇宙センター

Medical School

メディカルスクール

研修内容

- メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ
- 医療機関主催医療探検(ブラックジャックセミナー)
- 地域医療研修(赤ひげツアー)
- 離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)
- 救急救命講習
- ハーバードメディカルスクール訪問
- 医療テーマ別討論

Since 2018

医療への関心・医学部進学に特化した教育

北嶺の卒業生3,617名のうち、約1,250名の卒業生が医学部医学科に合格しました。現在は日本のみならず、グローバルに医師として活躍する卒業生が増えてきています。その北嶺OBや在校生の保護者の協力により、北嶺では医学部進学に特化した教育を実践しています。医学部進学を夢見る生徒たちは、現役で活躍する医師から伝えられる最新の医療研究法、医療の現状を聴くことで、さらに医師への強い憧れを抱きます。医師と交流を重ねることで、医師に必要な心構えを知り、医師として必要となる倫理観を養うことができます。

メディカルセミナー・医師との座談会・診療科別ワークショップ

医師による最先端の医療・医療の現状についての解説

本校OBや在校生の保護者を中心とした医師による医療講演会や座談会を、さまざまな診療科別に実施し、医学部進学をめざす生徒へのさらなる動機づけを行います。毎年、多くの医師に来校していただき、生徒を魅了する講演が行われます。



北海道大学病院 泌尿器科医による勉強会

医療機関主催 医療探検(ブラックジャックセミナー)

医療従事者と触れ合い、医師という職業を知る

医師を志望する生徒は、札幌市内や北海道内の各医療機関が主催する「医療体験」や「ブラックジャックセミナー」に積極的に参加します。病院で医療技術を体験したり、多くの医療従事者と触れ合うことで、医師という職業について理解を深めます。



地域医療研修(釧路労災病院)

離島医療研修(Dr.コトーキャンプ)

北海道の医療についての理解を深める

地方や僻地で問題となっている医師不足の現状について理解するため、本校OB関係者の協力のもと、北海道礼文島にて離島医療研修を実施しています。大都市と違う医療現場や現状を知ること、生徒は医療へのさらなる理解を深めます。



Dr.コトーキャンプ in 礼文島
(北海道礼文町国民健康保険船舶診療所)

救急救命講習

危機対応能力を向上させ、人命を救う

高校1年生全員が専門の講師の指導のもと、急病人への対応法やAEDの使用法などの講習を受講します。医療に関して高校生でもできることを学び、人命の尊さや、生命の重要性を再確認します。



高校1年生 救急救命講習

ハーバードメディカルスクール訪問

世界最高峰とも評される大学の医科大学院を訪問

高校1年生の海外修学旅行で実施するハーバード大学特別研修にて、ハーバードメディカルスクールを全員で訪問します。メディカルスクール内の施設を、医学部生に案内してもらって他、特別医療セミナーを受講します。日本の研究者も多く在籍するハーバード大学メディカルスクールを肌で感じることで、将来はグローバルに活躍する医師になりたいと考える生徒もいます。



ハーバードメディカルスクール訪問

HOKKAIDO Project

HOKKAIDOプロジェクト

研修内容

- 中学1年生：世界自然遺産「知床探訪」
北海道開拓の村研修
北海道博物館研修
- 中学2年生：ウポポイ[民族共生象徴空間]研修
昭和新山研修
- 中学3年生：富良野・美瑛研修
北海道庁・北海道議会研修

Since 2021

洞察力・創造力・ 開拓精神を育成

北海道の雄大な自然と触れ合うことで感性を磨き上げるとともに、北海道を開拓した先人たちのフロンティア精神を学びます。北海道の良さを知るとともに、日本・世界にも目を向け、グローバル社会を生き抜く「深い洞察」、「創造」、「前進」、「改革」していく力を育成します。

世界自然遺産「知床探訪」

(中学1年生)

世界自然遺産から 自然の大切さ・生命の尊さを学ぶ

世界自然遺産に登録された知床を訪れ、自然環境の大切さや生命の尊さを学びます。知床には固有種が多く知られており、中には絶滅危惧種に指定されている生物もいます。北海道の大切な財産を次世代に残すためにも、生態系の多様性の重要さを学びます。



野付半島「トドワラ」実習

ウポポイ[民族共生象徴空間]研修 (中学2年生)

先住民族の文化から、北海道について理解する

北海道の先住民族アイヌの歴史・文化を知り、人々が互いに尊重し共生する社会の大切さを理解します。また、将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し、差別のない多様で豊かな文化の必要性を学びます。



ウポポイ研修

昭和新山研修 (中学2年生)

昭和新山誕生の歴史、北海道の大地を理解する

北海道の奇跡の山と呼ばれる昭和新山を訪れ、昭和新山誕生における地質の変化や火山活動について学びます。国の天然記念物に指定されているため普段は立ち入ることができない山ですが、北嶺生は特別に入室することができ、フィールドワーク実習を通じて自然の雄大さや壮大さを味わいます。



昭和新山内でのフィールドワーク実習

富良野・美瑛研修 (中学3年生)

美しい自然と触れ合い、 北海道の自然環境のすばらしさを知る

北海道のほぼ中央に位置する富良野・美瑛は、なだらかな丘が延々と広がり、遠くには大雪山系が見える絶景スポットとなっています。北海道らしい景色の素晴らしさを実感し、北海道の自然環境の大切さや雄大さを改めて知ることができます。



美瑛・新栄の丘展望公園研修

北海道開拓の村・北海道博物館研修 (中学1年生)

北海道の発展・自然・歴史・文化を学ぶ

北海道開拓の村では、明治時代から発展した北海道開拓時代の建築物に触れ、開拓時代の歴史を学びます。北海道博物館では、北海道の自然環境と人とのかかわり、アイヌ民族文化、北海道の生き物についての研修を行います。北海道の自然・歴史・文化を学び、私たちが生活する北海道の魅力を再発見します。



北海道博物館研修

Programming Academy

プログラミングアカデミー

Since 2020

プログラミング的思考能力の育成

論理的な思考能力、問題解決能力、新たな価値創造のトップランナー育成のため、プログラミングやコンピュータの仕組みを理解するとともに、プログラミング的思考能力を育成するプログラムに取り組みます。高校生では、最新のコンピュータテクノロジー、AI、Python、R言語による統計学についても理解を深めます。NECソリューションイノベータの専門家を講師として迎え、中学1年生から4か年の一貫した実習を行います。

NECソリューションイノベータの全面協力
専門家によるわかりやすい指導

2025年度開始 大学入学共通テスト
[情報I]にいち早く対応

4か年一貫のプログラミング技術習得・ プログラミング的思考能力育成

プログラミングの基本から最新テクノロジーまで学習

学年が上がるにつれ、難易度の高いコンピュータ・プログラミング理解教育を実施。実習を通じて、今後の社会で必要となる「思考力・判断力・表現力」をさらに育成します。



中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生
図形描画とその応用/論理演算	論理演算/関数/アルゴリズム/計測・制御	双方向性のプログラミング/Python基礎/AI/IoT	ノーコード/R言語による統計学

プログラミングアカデミー 4か年のカリキュラム

Quartier Latin

北嶺カルチュラタン

Since 2022

芸術・芸能への関心・感性を磨く

生徒たちの豊かな感性や創造性を育み、実社会における答えのない問題を解決する資質、能力を獲得するための学びの一環として、これまでに行ってきた芸術教育をさらに「進化」・「深化」させるプロジェクトとして「北嶺カルチュラタン」を立ち上げました。全員が6年間で、以下のような「本物」の芸術・芸能の世界に触れていきます。

歩みを止めない北嶺の挑戦「北嶺カルチュラタン」

- ・音楽/演劇鑑賞(秋の芸術鑑賞) ・能研修[古典芸能](京都/奈良修学旅行)
- ・マオリ族伝統民謡・舞踊研修(ニュージーランド語学研修・ホームステイ)
- ・美術館研修[ニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、ボストン美術館](海外修学旅行)
- ・ミュージカル鑑賞[ニューヨーク ブロードウェイ](海外修学旅行)
- ・ボストン交響楽団音楽鑑賞(海外修学旅行) ・北海道立近代美術館研修
- ・札幌芸術の森研修 ・生徒による音楽発表会 など実施



メトロポリタン美術館研修



ブロードウェイ・ミュージカル鑑賞



プロ音楽演奏家と生徒による音楽発表会



シンガーソングライターによる歌唱指導

Law School

ロースクール

Since 2018

「リーガルマインド」を持った人材育成

多角的視点で物事を観察しながら議論を行っていく「リーガルマインド」の基礎を身につけた子どもたちを育てたい、国家の基盤となる「法律」に関わる裁判官、検察官、弁護士など、法律の専門家としての道を志す生徒の夢を後押ししたい、そのような願いを込め「ロースクール」は始動しました。

弁護士による指導 社会規範・法律に関するテーマ別学習 (中学1年生～高校2年生)

法を理解、公正に判断し実践する「リーガルマインド」を持つ人材を育成

学年別に、社会規範や法律に関するテーマ別の学習を実施しています。学年が上がるにつれて難解なテーマに挑戦し、高校生では模擬裁判にも挑戦します。法律を正しく理解し、公正に実行できる「リーガルマインド」を持った人材を育成していきます。

裁判所見学・傍聴／模擬裁判

クリティカルシンキングを高める裁判傍聴・模擬裁判

裁判を傍聴することにより、その事件の背後にあるさまざまな事実を知ります。その事実をもとに、推察力・洞察力をはたかせることで、新しい課題を見つけ出すことができます。また、ともに傍聴した仲間と意見を交わすことで、多様な視点に触れることができます。裁判所では法廷にて、弁護士の指導のもと「模擬裁判実習」も行います。法律や政治に関するさまざまなセミナーや講演会にも生徒は参加し、中学生(希望者)は札幌弁護士会主催のジュニアロースクールに参加します。



弁護士による講演会



札幌地方裁判所での模擬裁判

Business School

ビジネススクール

Since 2019

変化する社会や経済に対応できる力

21世紀の社会構造の変化に伴い、今後は「与えられたことを吸収して高次元に変換し、社会に広く還元していく力」が求められます。既存の枠組みにとらわれることなく、アンテナを広げ、新たなことを吸収していく習慣を身につけることが重要となります。これを実現するため、日本・世界で活躍しているビジネスリーダーを招き、今後の時代を見据えた「経営戦略」や「マーケティング」を学び、変化する社会や経済に対応していく力を身につけます。

ビジネスリーダーを招いた

講演会・座談会 (全学年)

ビジネスリーダーの経営戦略から、社会に対応する力を育成

日本や世界の経済界の最前線で活躍している実業家・専門家を招き、仕事内容・仕事のやりがい・社会貢献などのさまざまな話をさせていただきます。また、今後の変化する社会に対応した各業種の経営戦略やそれに関する課題を通じ、生徒は中学・高校・大学でどのような観点に注目しながらビジネスというものを考えていくべきかを学びます。



ビジネススクール講演会



ビジネススクール座談会

ビジネススクールの講演会・座談会(実施例)

- ・本校OB金融庁総合政策局職員「ライフデザインと資産形成」
- ・本校OB公認会計士「観察眼・知識・考える力」
- ・JR北海道副社長「長期経営ビジョン(未来2031)」
- ・北海道銀行取締役副頭取「銀行や経済の仕組み」
- ・アメリカン・エクスプレス副社長「世界で活躍する君たちへ」
- ・財務省・国税調査官「官僚という職業選択」
- ・一級建築士「建築士の仕事紹介」
- ・総合建設業代表取締役「SDGsの取り組み」
- ・札幌市円山動物園スタッフ「保全と生物多様性」
- ・衆議院議員「安全保障について」
- ・Microsoft Corporationスタッフ「世界を変える人になろう」

Finance School

ファイナンススクール

Since 2024

投資・資産の運用と管理を学ぶ (全学年)

私たちが将来の夢や目標をかなえるためには、資金・経済面での生活設計を考えていく「ファイナンシャルプランニング」の力が不可欠となります。キャッシュレス決済や投資など、金融商品や金融サービスが身近なものになる一方で、利用者である私たちには金融リテラシーの必要性が問われています。北嶺では、北海道のメインバンクの1つである「北洋銀行」の全面協力を得て、金融、投資、資産管理・運用について学び、人生で大切となるお金について考える研修を行います。これまでに先行して、北海道銀行、一般社団法人「全国銀行協会」、ほくほくファイナンシャルによる金融リテラシーに関する勉強会を実施しました。

2024年の研修内容(予定)

- ・北洋銀行による金融リテラシー教育
- ・投資による資産管理と運用



北海道銀行による講演会



ほくほくファイナンシャルによる講演会

MOUNTAINEERING

全校登山



雄大な自然の中で
仲間とともに
自分の限界に挑む



札幌 手稲山山道

北海道の雄大な自然に囲まれた山々の頂上を仲間とともにめざし、協調性や自己に打ち克つ力を養成します。学年が上がるにつれて難易度の高い山に挑戦し、集大成となる高校2年生では、北海道で最も標高が高い「旭岳」の山頂をめざします。中学3年生からはキャンプも同時に実施し、本格的なアウトドア体験を行います。自然の中で仲間と寝食をともにし、登頂した時の達成感や一体感は、大切な仲間との絆をより一層深めるものとなります。

- ▲ 中学1年生 手稲山(1,023m)
- ▲ 中学2年生 ニセコアンヌプリ (1,308m)
- ▲ 中学3年生 アポイ岳(810m)+キャンプ
- ▲ 高校1年生 黒岳(1,984m)+キャンプ
- ▲ 高校2年生 旭岳(2,291m)+キャンプ



手稲山山頂



柔道 JUDO

柔道では技量を身につけるとともに、精神面や礼節を大切にすることを重んじています。試合では自己の感情や気持ちの乱れが技に影響するため、精神をコントロールすることが重要視されます。北嶺の柔道場に掲げられた「動静一如」は、他のことに心を動かされずに、一つのこと集中することを教えています。また、「精力善用」という言葉も掲げられており、柔道で得たさまざまな力を周囲や社会のために使うことを教え、このような精神面の重要性を柔道から学ぶことができます。また、柔道では相手との稽古を通じて、自己の成長を知ることができるため、相手に敬意を払うことも大切となります。初めて柔道の稽古を積む生徒がほとんどですが、6年間の授業を通じて身体・精神ともに成長し、多くの生徒が初段(黒帯)を取得して北嶺から巣立っていきます。



高校3年生 永目 優 Nagame Yu
東京都 文京区立青柳小学校出身

中学1年生から高校3年生まで、週に1時間、校技となる柔道の授業が行われます。ほとんどの生徒が柔道未経験者ですが、有段者の先生が安全を第一にした熱心な指導を行ってくれるため、ほぼ全員が初段(黒帯)を取得するほど、技術面・精神面が鍛えあげられます。北嶺の柔道は、礼や作法などを学ぶところから始まり、学年が上がるについて受け身・寝技・立ち技などの難度の高い稽古を行います。年に一度行われる柔道大会では、緊張感をも

高校3年生 柔道初段(黒帯)取得率

2016年度(26期生) 100%	2020年度(30期生) 92.6%
2017年度(27期生) 94.3%	2021年度(31期生) 86.6%
2018年度(28期生) 98.4%	2022年度(32期生) 99.2%
2019年度(29期生) 89.3%	2023年度(33期生) 87.2%

もって真剣に相手と試合をすることで、普段の生活では味わうことのできない感情を得ることができます。「相手との試合を通じて自分の成長を知ることができる」、礼に始まり礼に終わる作法も相手を敬う大切な精神であることも教えてくれます。

全員で6年間、柔道を実践する学校はほとんどありません。柔道は北嶺の象徴でもあり、強い精神をもつ北嶺生は、大学受験を乗り越える力をもっていること間違いありません。



ラグビー RUGBY

ラグビーを通じて、社会で必要となる多くのことを学ぶことができます。トライを決めるまでには15人全員の連携が必要となり、その目標達成には一人ひとりの責任あるプレー、ボールをつなぐ仲間との信頼、相手に向かっていく勇気、瞬時の決断力など、さまざまなことが求められます。多様な個性をもった仲間たちが協力し、「One for All, All for One」の精神で立ち向かっていく力は、団体戦である大学受験にも活かされます。入学した生徒のほとんどが初めてラグビーをプレーすることになりますが、ラグビーのルール、ボールの扱い方、ケガをしないプレーの仕方など、基本的なことから学んでいきます。高校生になると仲間との連携したプレーが多く見られるようになり、ラグビーの楽しさや仲間との結束力の必要性を実感することができます。ラグビーを通じて得ることのできる「フェアプレーの精神」や「ノーサイドの精神」も、今後の人生で重要なものとなります。

※柔道・ラグビーともに、1年間の練習の成果を試す学年別の大会を開催します。



高校3年生 **松本 陸** Matsumoto Riku
埼玉県 川口市立戸塚北小学校出身

週に1度あるラグビーの授業には、中学1年生から高校2年生の生徒の全員が取り組みます。ラグビーはボールの形が特徴的で扱いにくく、また、身体接触の多い競技のため、ラグビーに対して前向きな気持ちをもてない人もいます。しかし、15名からなるチーム競技ラグビーから、さまざまなことを学ぶことができます。チームメイトの声や動きを理解し、チーム一丸となってトライをめざすラグビーでは互いの理解が必要となり、協調性や結束力が求められます。試合が終われば、

対戦相手関係なく称え合う「ノーサイドの精神」で仲間との友情を深めることができます。

北嶺のラグビーは、経験豊富なラグビーを専門とする先生が教えてくれるため、高校2年生では、目を見張るほどの素晴らしい試合ができるまでの技術を習得することができます。ラグビーで培った強い精神力は、大学受験で目標を達成する大きな原動力ときっとなることでしょう。



Annual Schedule



年間スケジュール [予定]



学校祭(北嶺祭)



ニュージーランド語学研修・ホームステイ



体育祭

4

April

- 第1回 札幌学校説明会 (TKP札幌駅カンファレンスセンター) 4月14日(日)10:00~11:30
- 1学期始業式(4/7)
- 北嶺中学校入学式(4/7)
- 北嶺高等学校入学式(4/7)
- 青雲寮コース入寮式(4/7)
- 実力試験①
- 対面式・部活動紹介
- 生徒健康診断

8

August

- 第1回 北嶺中学校オープンスクール(北嶺中・高等学校) 8月24日(土)※時間・内容はHPにて
- グローバルプロジェクト[ニュージーランド語学研修・ホームステイ] (中学2年生~高校1年生)
- メディカルスクール[Dr.コトーキャン in 礼文島](高校2年生)
- 東京大学オープンキャンパスツアー(高校2年生・高校3年生)
- 2学期始業式(8/19) ● 実力試験②
- HOKKAIDOプロジェクト[世界自然遺産知床探訪](中学1年生)

5

May

- GW休み(5/3~5/9)
- グローバルプロジェクト[京都・奈良研修旅行] (中学3年生)
- サイエンスプロジェクト[JAXA研修](中学2年生)
- 生徒総会
- 高体連・高文連壮行会
- 懇談週間①
- 定期試験①
- 参観授業①

9

September

- 体育祭(北嶺中・高等学校/野幌総合運動公園) 9月12日(木)9:30~15:00[予定]
- 進学説明会(高校3年生)
- 生徒会役員選挙・立会演説会 ● 避難訓練
- サイエンスプロジェクト[三笠ジオパーク研修](中学1年生)
- サイエンスプロジェクト[モデルロケット研修](中学3年生)
- 定期試験③

6

June

- 第2回 札幌学校説明会(TKP札幌駅カンファレンスセンター) 6月29日(土)10:00~12:00 ※オンライン説明会も同時開催
- 中体連壮行会
- 実用英語技能検定①
- ルスツ遊園地遠足(高校3年生)
- 全校登山(中学1年生~高校2年生)

10

October

- 第2回 北嶺中学校オープンスクール(北嶺中・高等学校) 10月12日(土)※時間・内容はHPにて
- ラグビー大会(中学1年生~高校2年生)
- 実用英語技能検定②
- HOKKAIDOプロジェクト[北海道博物館・開拓の村研修](中学1年生)
- HOKKAIDOプロジェクト[昭和新山・ウボボイ研修](中学2年生)
- 生徒総会 ● 懇談週間② ● 参観授業②
- HOKKAIDOプロジェクト[北海道庁・北海道議会研修](中学3年生)
- 北嶺カルチャータン[芸術鑑賞]
- 北嶺カルチャータン[北海道近代美術館研修](中学3年生)
- サイエンスプロジェクト[NASA研修](中学3年生~高校2年生)
- 東京の大学見学ツアー(高校1年生)
- 秋休み(10/31~11/4)

7

July

- 学校祭(北嶺祭) 7月20日(土)10:00~15:00[予定] 7月21日(日)9:00~14:00[予定]
- 定期試験②
- 柔道大会(高校3年生)
- 進路講演会①
- HOKKAIDOプロジェクト[富良野・美瑛研修] (中学3年生)
- 夏期講習(中学2年生~高校3年生)
- 夏休み(7/23~8/18)



東京の大学見学ツアー

※2024年4月段階の日程です。

※日程変更・中止になる場合があります。

11
November

- 北嶺中入試Web出願開始 11月22日(金)~12月23日(月)
- 開校記念日(11/1)
- 柔道大会学年別予選(中学1年生~高校2年生)
- 柔道大会本選(中学1年生~高校2年生)
- 進学説明会(高校2年生)
- 定期試験④



NASA研修



進路講演会

12
December

- 冬期時間割開始(12/2~)
- グローバルプロジェクト[TOEIC® Reading&Listening]
(高校1年生・高校2年生)
- 進路講演会② ●冬期講習(中学2年生~高校3年生)
- 大学入学共通テスト直前特別演習(高校3年生)
- 冬休み(12/22~1/13)

1
January

- 2025年度 北嶺中入試 1月8日(水)
- 北嶺中入試合格発表 1月11日(土)
- 大学入学共通テスト直前特別演習(高校3年生)
- 大学入学共通テスト(高校3年生)
- チャレンジ共通テスト(高校1年生・高校2年生)
- 3学期始業式(1/14) ●実力試験③
- グローバルプロジェクト[ハーバードキャンプin HOKUREI]
(中学3年生・高校1年生)
- 二次試験対策特別授業(高校3年生)
- 漢字検定(中学1年生・中学2年生・高校1年生)
- 実用英語技能検定③
- スキー授業(中学1年生~高校2年生)



北嶺ハーバードキャンプ



スキー授業(札幌国際スキー場)

2
February

- 二次試験対策特別授業(高校3年生)
- 数学検定(中学3年生・高校2年生)
- グローバルプロジェクト
[TOEIC Bridge® Listening & Reading(中学1年生~中学3年生)]、
[TOEIC® Speaking & Writing(高校1年生・高校2年生)]
- 国公立大学二次試験前期(高校3年生)

3
March

- 北嶺高等学校卒業式(3/1)
- 青雲寮コース卒業式(3/1)
- 定期試験⑤
- 百人一首大会(中学1年生)
- 国公立大学二次試験後期
(高校3年生)
- 大学合格報告会
- グローバルプロジェクト
[ハーバード大学・MIT特別研修/
ニューヨーク市内研修](高校1年生)
- 北嶺中学校卒業式(3/19)
- 春期講習(高校2年生)
- 春休み(3/20~4/7)



百人一首大会

各種検定試験で活躍する北嶺生

北嶺では、各種検定試験に全員で取り組みます。漢字検定(3級~2級)、各種作文コンクール、数学検定(準2級~準1級)、英語検定(実用英語技能検定・TOEIC®)などに挑戦し、多くの生徒が優秀な成績を収めています。多くの検定試験で、学校団体賞も受賞しています。

日本漢字能力検定



2016年 最優秀団体賞 受賞
2017年~2019年、2022年 優秀団体賞 受賞

※国語の授業や朝学習の時間で漢字検定対策を行い、中学1年生で3級、中学2年生で準2級、高校1年生で2級の取得をめざします。

漢字検定 取得状況

※2023年度

	3級以上	準2級以上	2級
中学1年生	119名	3名	1名
38期生 132名	90.2%	2.3%	0.8%
中学2年生	118名	92名	2名
37期生 127名	92.9%	72.4%	1.6%
高校1年生	112名	109名	19名
35期生 128名	87.5%	85.2%	14.8%

実用数学技能検定

	中学3年生 121名	高校1年生 128名	高校2年生 119名	高校3年生 117名
準1級		3名	18名	30名
2級以上	2名	4名	72名	63名
準2級以上	89名	86名	111名	104名

※2023年度

※中学3年生で準2級(高校1年生レベル)、高校2年生で2級(高校2年生レベル)の取得をめざします。



英語検定(実用英語技能検定®/TOEIC®)

●実用英語技能検定® 2017年 最優秀団体賞 受賞



※本校英語科教諭が二次試験面接対策を行い、多くの生徒は2級以上を取得して卒業します。

実用英語技能検定®取得人数・取得率

※2023年度

	3級以上	準2級以上	2級以上	準1級以上	1級
中学1年生	65名	15名	5名	1名	
38期生 132名	49.2%	11.4%	3.8%	0.8%	
中学2年生	112名	41名	15名	4名	
37期生 127名	88.2%	32.3%	11.8%	3.1%	
中学3年生	116名	100名	34名		
36期生 121名	95.9%	82.6%	28.1%		
高校1年生	101名	85名	56名	12名	1名
35期生 128名	78.9%	66.4%	43.8%	9.4%	0.8%
高校2年生	93名	87名	71名	19名	
34期生 119名	78.2%	73.1%	59.7%	16.0%	
高校3年生	105名	92名	72名	37名	2名
33期生 117名	89.7%	78.6%	61.5%	31.6%	1.7%

2024年度(令和6年度)大学入試 国公立大学・私立大学合格者

北嶺6年間の学びの集大成、
夢実現の第一歩へ。

2024年3月の卒業生117名(33期生)

2024年3月までに、北嶺から3,617名の生徒が卒業しました(1期生～32期生)。33年連続で東京大学合格者を輩出し、これまでに東京大学に255名(理科三類21名)、京都大学に43名、北海道大学に670名、難関国立10大学に1,185名、国公立医学部医学科に879名が合格しました。2024年度(令和6年度)大学入試においては、東京大学に7名(現役5名、理三1名、文一2名)、京都大学に3名(現役3名)、難関国立10大学に44名(現役36名)、国公立医学部医学科に40名(現役31名)が合格し、今年も難関大学合格に圧倒的な強さを見せました。北嶺6か年の完成されたカリキュラム、先生方のきめ細かな熱意ある指導、そして生徒の意欲により、今年も多くの生徒が現役で難関大学合格の夢をつかみ取りました。



2024年度 東京大学入学式(日本武道館)

開校から33年連続
東京大学
合格者

(現役5名 理科三類1名、文科一類2名)

7名

京都大学
合格者

3名
(現役3名)

大阪大学
合格者

4名
(現役3名)

国公立大学
合格者

108名
(現役81名)

難関国立
10大学
合格者

44名
(現役36名)

私立大学
合格者

105名
(現役57名)

(東京大学7名、京都大学3名、一橋大学5名、大阪大学4名、名古屋大学1名、東北大学8名、北海道大学15名、神戸大学1名)

10年ごとの卒業生に対する「難関国立10大学+医学部医学科」合格者数・合格率

		難関国立10大学				医学部医学科		難関10+ 国公立 医学部医学科
		東京大学	京都大学	北海道大学	一橋大・東工大・ 東北大・名大・阪大・ 九大・神戸大	国公立 医学部医学科	私立大学 医学部医学科	
2012-2024 (21期生～33期生) 卒業生 1,579名	合格者	137	24	304	126	528	234	980
	合格率	8.9%	1.5%	19.3%	8.0%	33.4%	14.8%	62.1%
2002-2011 (11期生～20期生) 卒業生 1,175名	合格者	81	12	245	62	255	94	589
	合格率	6.9%	1.0%	20.9%	5.3%	21.7%	8.0%	50.1%
1992-2001 (1期生～10期生) 卒業生 863名	合格者	37	7	121	29	96	46	263
	合格率	4.3%	0.8%	14.0%	3.4%	11.1%	5.3%	30.5%

2024年度(令和6年度)大学入試 医学部医学科合格者

医療現場でリーダーシップを
発揮できる医師に。

2024年3月の卒業生117名(33期生)

2024年度(令和6年度)大学入試において、北嶺から医学部医学科に63名(卒業生数に対して53.9%)が合格しました。現役生の国公立大学医学部医学科合格者は31名(26.5%)となり、国公立大学医学部医学科現役合格占有率は、2022年度以来2度目の「**全国1位**」となりました。北嶺では、医学部医学科進学をサポートする「メディカルスクール」を実施しています。医師による最新医学の講演会、医師とのワークショップ、医療体験(ブラックジャックセミナー、赤ひげツアー)、礼文島での僻地医療セミナー(Dr.コトーキャンプ)などを通じて、生徒は医療や医師という職業についての理解を深めます。この経験が大きな原動力となり、同じ目標を持った仲間と切磋琢磨することで学習意欲を高め、多くの生徒は現役で国公立大学医学部医学科に合格します。



2024年度 札幌医科大学入学式(札幌医科大学)

国公立医学部医学科 現役合格率(2024) 全国1位
国公立大学医学部医学科 現役31名合格 ※2011年~2024年、14年連続でベスト10入り

医学部医学科
合格者

63名

国公立大学医学部医学科
合格者

(東大理三1名、阪大1名、東北大2名、北大7名、札幌医大15名、旭川医大3名、千葉大1名、筑波大1名、山梨大1名、弘前大1名、秋田大1名、高知大1名、佐賀大1名、防衛医大4名)

40名
(現役31名)

私立大学

医学部医学科合格者

23名

2024年度 大学入試

国公立大学医学部医学科現役合格者
占有率ランキング 全国**1位**

北嶺は14年連続でベスト10入りしました(20期生~33期生)。

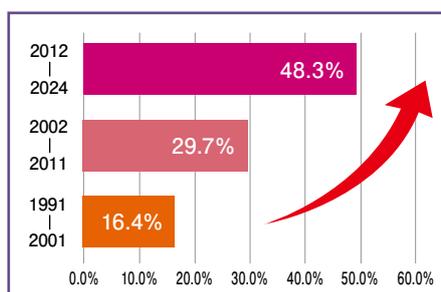
2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
2位	2位	6位	10位	5位	2位	4位	6位	3位	3位	2位	1位	5位	1位

※出典:サンデー毎日

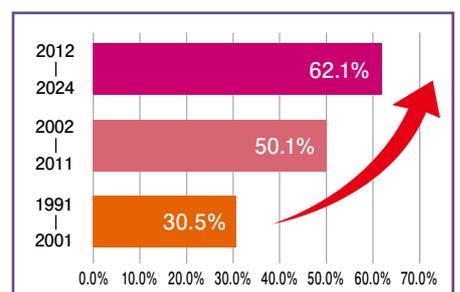
東京大学・京都大学合格率



国公立+私立医学部医学科合格率



難関国立10大学+国公立医学部医学科合格率



2024年度合格者数

国公立大学 合格実績

108名

- 東京大学 ——— 7名
(現役5名)
- 神戸大学 ——— 1名
- 京都大学 ——— 3名
(現役3名)
- 札幌医科大学 ——— 15名
(現役9名)
- 一橋大学 ——— 5名
(現役5名)
- 旭川医科大学 ——— 3名
(現役3名)
- 北海道大学 ——— 15名
(現役12名)
- 筑波大学 ——— 1名
(現役1名)
- 東北大学 ——— 8名
(現役7名)
- 千葉大学 ——— 1名
(現役1名)
- 名古屋大学 ——— 1名
(現役1名)
- 横浜国立大学 ——— 1名
(現役1名)
- 大阪大学 ——— 4名
(現役3名)
- その他 ——— 43名
(現役30名)

2024年度合格者数

私立大学 合格実績

105名

- 慶應義塾大学 ——— 9名
(現役4名)
- 青山学院大学 ——— 3名
(現役2名)
- 早稲田大学 ——— 17名
(現役16名)
- 立教大学 ——— 1名
(現役1名)
- 上智大学 ——— 5名
(現役3名)
- 法政大学 ——— 2名
(現役1名)
- 東京理科大学 ——— 7名
(現役6名)
- 学習院大学 ——— 1名
- 中央大学 ——— 5名
(現役5名)
- 同志社大学 ——— 3名
(現役1名)
- 明治大学 ——— 7名
(現役5名)
- その他 ——— 45名
(現役13名)

※国公立大学合格者には、準大学(防衛医科大学校・防衛大学校・海上保安大学校等)の合格者が含まれています。
※累計は過去33年間の合格者数。卒業生総数は3,617名。



2024年度 京都大学入学式



2024年度 一橋大学入学式



2024年度 東北大学入学式



2024年度 大阪大学入学式

大学名	年度	2021	2022	2023	2024	累計
東京大学		7	7	9	7	255
京都大学		1	2	1	3	43
一橋大学		3	2		5	51
東京工業大学		1		2		31
北海道大学		21	23	13	15	670
東北大学		5	4	3	8	77
名古屋大学				2	1	8
大阪大学		2		2	4	24
九州大学			1	1		15
神戸大学				1	1	11
札幌医科大学		15	19	12	15	243
旭川医科大学		5	10	5	3	130
小樽商科大学		2	1		1	63
帯広畜産大学				1		13
北海道教育大学		1		1	1	40
室蘭工業大学		2	2	5	3	95
弘前大学		2	2	2	1	61
国際教養大学				2		4
筑波大学			1		1	25
千葉大学		1	1	2	1	33
東京外国語大学		2	1	1		15
横浜国立大学		1	3	1	1	30
横浜市立大学		1		1		11
高崎経済大学			2	1	1	30
信州大学			1		2	14
広島大学			1	2		10
合計 <small>(その他国公立大学を含む)</small>		131	129	113	108	

国公立大学

大学名	年度	2021	2022	2023	2024	累計
慶應義塾大学		6	4	8	9	275
早稲田大学		7	10	13	17	411
上智大学		4	3	4	5	80
東京理科大学		11	13	13	7	321
国際基督教大学		1		1		37
中央大学		13	6	11	5	313
明治大学		9	4	6	7	212
青山学院大学		2	3	5	3	74
立教大学		1		2	1	45
法政大学		8	5	3	2	115
学習院大学		1	1	1	1	39
同志社大学		3	1	7	3	88
立命館大学		7	2		1	130
関西学院大学		4			2	26
関西大学		1		4		17
近畿大学		9	2	2	1	34
合計 <small>(その他私立大学を含む)</small>		152	92	135	105	

私立大学

2024年度合格者数

国公立大学 医学部医学科 合格実績 **40**名

- 東京大学 理科三類 ————— **1**名 (現役1名)
- 北海道大学 医学部医学科 ————— **7**名 (現役7名)
- 東北大学 医学部医学科 ————— **2**名 (現役2名)
- 大阪大学 医学部医学科 ————— **1**名 (現役1名)
- 筑波大学 医学群医学類 ————— **1**名 (現役1名)
- 千葉大学 医学部医学科 ————— **1**名 (現役1名)
- 札幌医科大学 医学部医学科 ————— **15**名 (現役9名)
- 旭川医科大学 医学部医学科 ————— **3**名 (現役3名)
- 弘前大学 医学部医学科 ————— **1**名 (現役1名)
- 秋田大学 医学部医学科 ————— **1**名 (現役1名)
- その他 ————— **7**名 (現役4名)

2024年度合格者数

私立大学 医学部医学科 合格実績 **23**名

- 東京慈恵会医科大学 医学部医学科 — **1**名
- 東北医科薬科大学 医学部医学科 — **2**名
- 獨協医科大学 医学部医学科 ————— **2**名
- 埼玉医科大学 医学部医学科 ————— **2**名 (現役1名)
- 杏林大学 医学部医学科 ————— **2**名 (現役1名)
- 愛知医科大学 医学部医学科 ————— **4**名 (現役2名)
- 藤田医科大学 医学部医学科 ————— **2**名
- 関西医科大学 医学部医学科 ————— **2**名 (現役1名)
- その他 ————— **6**名 (現役1名)

※国公立大学医学部医学科合格者には、防衛医科大学校の合格者が含まれています。

※累計は過去33年間の合格者数。卒業生総数は3,617名。



2024年度 北海道大学医学部医学科入学式(北海道立総合体育センター)

大学名	年度	2021	2022	2023	2024	累計
東京大学		3	1		1	21
京都大学						5
北海道大学		6	11	5	7	185
東北大学		1	2		2	11
名古屋大学				1		4
大阪大学				1	1	3
九州大学						2
神戸大学						1
東京医科歯科大学		1		1		5
筑波大学					1	8
千葉大学		1			1	5
横浜市立大学		1		1		4
札幌医科大学		15	19	12	15	241
旭川医科大学		5	10	5	3	129
弘前大学		1	1		1	22
秋田大学			1	1	1	13
山形大学						9
群馬大学						2
新潟大学						3
山梨大学					1	4
信州大学			1			4
金沢大学						2
浜松医科大学						2
大阪市立大学						2
奈良県立医科大学						2
高知大学					1	2
広島大学			1	1		2
佐賀大学					1	2
宮崎大学		1				3
琉球大学		1	1			8
防衛医科大学校		14	13	9	4	162
合計		51	61	37	40	
卒業生に対する比率 (%)		42	51	29	34	

国公立大学 医学部医学科

大学名	年度	2021	2022	2023	2024	累計
慶應義塾大学				1		17
東京慈恵会医科大学			1	1	1	11
順天堂大学			2	1		18
岩手医科大学			1	3	1	51
東北医科薬科大学		3	5		2	14
国際医療福祉大学				2		4
自治医科大学		1				18
獨協医科大学		1	1	3	2	28
埼玉医科大学		2	1		2	17
北里大学		1	1			13
杏林大学			1		2	17
昭和大学		1		1	1	29
帝京大学		1			2	18
東京医科大学			1	1		18
東邦大学		1				8
日本医科大学		1	1			10
聖マリアンナ医科大学			1			6
金沢医科大学					1	8
愛知医科大学				1	4	12
藤田医科大学			1	1	2	14
関西医科大学			1	1	2	7
近畿大学			1		1	10
合計		14	20	17	23	

私立大学 医学部医学科

Student success stories 合格者メッセージ



東京大学 理科三類合格

佐藤 諒一 Sato Ryoichi
[33期生・現役]
北海道 帯広市立登北小学校出身



1学年120人という少人数制であるがゆえに、先生方が丁寧に添削をしてくれたり、こちらの要望をフレキシブルに聞いてくれたりしました。さらに、授業や講習では、東大や難関大学を主眼とした高いレベルの内容を取り扱ってくれたため、塾に通わなくても十分に実力をつけることができました。また、周りには優秀な友人がたくさんいたので刺激を受けながら、互いに切磋琢磨して成績を伸ばすことができました。

勉強面以外にも、さまざまな行事が充実していました。メディカルスクールやロースクール、進路講演会などのイベントを通じて、中学生時代から将来の自分と向き合い、進路選択の参考にすることができました。全校登山、北嶺祭、修学旅行などでは、仲間と一緒に、男子校ならではのかけがえのない思い出を作ることができました。

仲間との楽しい時間を過ごしつつ、学校の手厚いサポートの下、志望校合格につなげることができ、北嶺に入学して本当に良かったと思います。

東京大学 文科一類合格

高辻 禄太 Takatsuji Rokuta
[33期生・現役]
北海道 札幌市立東光小学校出身



北嶺には、全国各地から意欲の高い仲間が集まります。仲間とは日々の授業や部活、校技の柔道・ラグビー、北嶺祭や修学旅行などの様々な学校行事を通じて信頼関係を築きあい、ともに人格を陶冶しつつ高みをめざして切磋琢磨することができました。皆がいつも全力で勉強や部活に励んでいける環境があったからこそ、6年間北嶺での生活を頑張ることができました。また、北嶺には世界で活躍する先輩方との交流、アメリカを訪れて世界中の人々と交流できる多様な行事があります。実際に目に触れて物事を体験できたことは、自分の視野を広げることに役立ちました。

最後に、北嶺の先生方は熱心に生徒に寄り添って成長を手助けしてくださいました。特に、受験期に手厚く進路相談や添削指導をしていただいたことが、大学合格につながったと考えています。素晴らしい友人や指導熱心な先生方と過ごした北嶺の6年間は、かけがえのない思い出となっています。

京都大学 農学部合格

岸田 蒼一郎 Kishida Soichiro
[33期生・現役]
北海道 札幌市立平岡南小学校出身



北嶺6年間の学校生活では、主体的にさまざまなことに挑戦していく機会が多数あり、自分自身を大きく成長させることができました。特に部活動で取り組んだ柔道では、仲間からの刺激を大いに受けることで、自分だけでは持ち得なかった力を発揮できたり、組んでいる相手と互いに充実した稽古をするにはどうしたらいいのかを考えて行動したりする中で、自他共栄の精神の大切さを学びました。

進路については高校受験がない分、北嶺の多彩な進路探究を通じて、じっくり考える時間を持つことができました。定期的に行われる進路講演会では、各種業界の最先端で活躍されている方の話を聞くことができ、とても役立ちました。受験勉強についても、北嶺の授業と講習を真面目に取り組み、十分に学力をつけることができました。特に6年生では、長期休暇や祝日の難関大講習、添削指導などを多くの先生方にサポートして頂き、現役で志望校に合格することができました。

大阪大学 医学部医学科合格

中村 亮太 Nakamura Ryota
[33期生・現役]
北海道 北海道教育大学附属札幌小学校出身



北嶺での6年間の生活は、自分を大きく変えてくれるものでした。中学入試を突破し、明確な目標をもたずに入学しましたが、北嶺でメディカルスクールをはじめとするさまざまな分野に触れる機会を得て、医師として社会に貢献したいという将来のビジョンを描くことができました。そして、北嶺ではそういった目標を実現するためのサポート体制が整っていました。受験期には各教科の先生方に添削をお願いし、快く引き受けていただきました。また、苦楽を共にできる仲間と出会えたことも自分に大きな影響を与えてくれました。

北嶺祭や修学旅行などの行事をこの上なく楽しむことができたことはもちろん、高い志をもつ仲間と時間を共有することができ、日々刺激を受けられたからと感じています。勉強したいと思えた時に集中できる環境、雰囲気作り上げられていたことが自分の大学受験での成功に繋がりました。これほどまでに充実した学校生活を送れたことに、今は感謝しかありません。

北海道大学 医学部医学科合格

鄭 海岳 Tei Kaigaku
[33期生・現役]
静岡県 浜松市立広沢小学校出身



北嶺中・高等学校は、私にとってとても魅力あふれる学校でした。豊かな自然環境に囲まれ、集中して学ぶことができる場、精神的にリラックスできる場、アウトドア活動の場、まさに学習・生活する場として最適でした。勉強面では、生徒の進路探究に役立つ充実した教育プログラムがあり、実践的な体験学習や国際交流プログラムなどを通じて広い視野を獲得することができ、自分自身の進路決定に大きく役立ちました。経験豊富な情熱あふれる先生方からは、質の高い授業や講習だけではなく、生徒一人ひとりの個性を尊重して指導していただきました。学校からの完全サポートを受けた生徒たちは、自信を持って自分の可能性を追求し、将来の目標に向かって努力することができました。北嶺中・高等学校は、学習面だけでなく人間形成にも注力し、生徒たちが成熟したリーダーシップと豊かな人間性を身につける場として確かな魅力がありました。

札幌医科大学 医学部医学科合格

北川 創太郎 Kitagawa Sotaro
[33期生・現役]
東京都 品川区立荏原平塚学園小学校出身



北嶺には高い志を持った仲間が集まり、その仲間と切磋琢磨しながら勉強することができました。難関大学に多数の先輩方を合格させた経験豊富で信頼できる先生方の「質の高い授業・添削指導・小論文指導・面接対策・進路面談」などの手厚いサポートがあり、私を大変勇気づけてくれました。北嶺は中高一貫校であり、部活動や寮生活を通じて同級生だけではなく、先輩・後輩との幅広いクテのつながりも形成することができました。実際に、悩み事や勉強法を部活の先輩に相談しながら受験を乗り越え、また、後輩がいることで芽生えた自立心や責任感は自身を大きく成長させてくれました。6年間ともに過ごす同級生とは、柔道やラグビー、全校登山、アメリカ海外修学旅行などでかけがえのない思い出を作ることができ、今後の人生を支えてくれる大切な友人を作ることができました。恵まれた環境が整った北嶺で6年間生活できたことが、現役で志望校に合格できた大きな要因だと振り返ります。



施設紹介

2021年12月、12の教室・ミーティングルーム・進路相談室(自習室)・ICT機器を備えた新教室棟(高校棟)が完成し、さらに充実した学習・生活環境が整いました。本校の全ての教室にはエアコンが完備されており、季節を問わず快適に生活することができます。また、2024年8月末には、蔵書がこれまでの2倍となる約6万5千冊の新図書館が本校の3Fに完成します。

本校舎



1Fホール(PC・新聞・グランドピアノ)



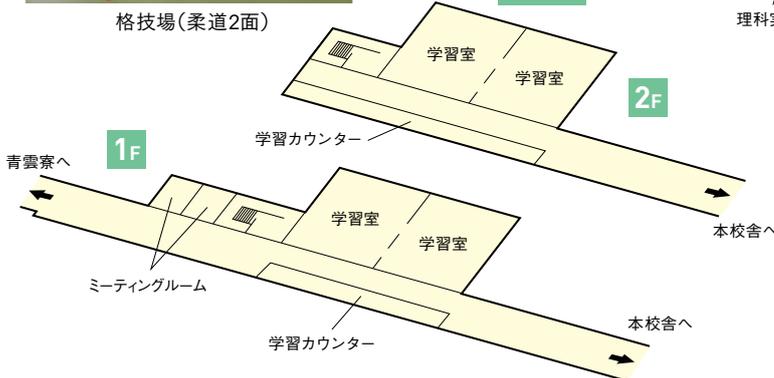
体育館



理科実験教室



格技場(柔道2面)



学習棟

学習棟



学習棟廊下



学習室(ICT機器完備)



ミーティングルーム



学習カウンター



広大なグラウンド



人工芝テニスコート



図書館リニューアル 2024年8月末 完成予定



新教室棟(高校棟)



教室(ICT機器完備)



ミーティングルーム



進路相談室・生徒自習室



新教室棟廊下

体育系クラブ活動 (10 団体)

- 柔道 ● ラグビー ● 卓球 ● 硬式テニス
- 軟式野球 ● サッカー ● バスケットボール
- 陸上 ● バレーボール ● 剣道



Interview

サッカー部
山本 啓太
Yamamoto Keita
[中学3年生]
北海道 苫小牧市立
ウトナイ小学校出身

サッカー部は、中高一貫校の特性を生かし、中学生と高校生がともに練習を行うことで、中学生の技術面や精神面の育成アップをめざします。中学生は顧問だけではなく、高校生から直接指導を受けることで、いち早く上達することができ、さらには先輩との深い交流も図ることができます。中学生のレベルを引き上げ、部内全体のレベルを向上させることで、全員で質の高い練習を行うことができます。また、チーム全体で同じ練習に取り組み、試合に勝利することを目標とすることで、一体感を得ることや協調性を学ぶことができます。中学生にとっては、高校生との練習でつらいときもありますが、頑張っについていくことで飛躍的に体力面が向上していきます。また、それを乗り越えようとする強い精神力を身につけることができます。これらの力は、日々の学校生活、定期試験、大学受験など、さまざまな場面に生かされていくと思います。



Interview

バスケットボール部
吉田 創和
Yoshida Sowa
[高校1年生]
北海道 札幌市立
北野小学校出身



バスケットボール部は年間を通じて、体育館で週に5回練習を行います。体力を向上させるため、校外でランニングや室内で筋トレを行うこともあります。練習時間は放課後1~2時間程度ですが、時間が短い分、しっかりと集中して効率的に練習に取り組んでいます。北嶺のバスケットボール部は、中学生と高校生は別々に練習に取り組みますが、互いのレベルアップのため、定期的に合同で練習やゲームを行います。中学生は高校生の技術や体の強さを体感することができ、高校生はゲームコントロールの方法、中学生にスムーズにプレーさせてあげることなど、バスケットボールのさらなる理解やゲームセンスを向上させることができます。北嶺OBとの交流戦も年に2回行い、世代を超えた縦の関係も築いています。バスケットボールを通じて、中学1年生から卒業生までがつながることができ、在校生はOBから勉強方法、大学受験のアドバイス、社会や職業について聞くこともできます。



Interview

軟式野球部
坂井 幸星
Sakai Kosei
[中学2年生]
愛知県 豊橋市立
多米小学校出身

軟式野球部は、月曜日から土曜日まで毎日練習があります。夏季はグラウンド、冬季は雪上や室内でトレーニングを行っています。中学生・高校生とともに部員は20名程度で、別メニューで練習に取り組んでいます。札幌は積雪のため、冬季のグラウンドでの練習ではカラーボールを使ったバッティング、守備フォームの確認などを行い、室内の練習では筋トレや体幹を鍛えるトレーニングを行います。部員は大半が初心者で、活動時間も限られている中でも基礎を大切に、少しずつ上達していけるよう熱心に練習を行っています。寒暖差の大きい札幌での練習は大変ではありますが、そのような環境で練習に取り組んで成長していった自信、さらには忍耐力、これらは日々の生活にも生かされると感じています。また、どのような練習をすれば効果的かを部員どうしで考え、チームが1つの目標に向かって団結していく過程を経験できることも、他の生活の場面で生かされることでしょう。





文化系クラブ活動 (16 団体)

- 美術工芸 ● 囲碁・将棋 ● 科学 ● 数楽 ● ディベート
- 写真 ● 放送局 ● 図書局 ● 新聞局 ● クイズ研究会
- 鉄道研究会 ● 古典かるた研究会 ● ロボット研究会
- パソコン研究会 ● 映像研究会 ● 国連コース

Interview

パソコン研究会
安孫子 陽斗
 Abiko Haruto
 [高校1年生]
 北海道 札幌市立
 北園小学校出身



Interview

ディベート部
美細津 征泰
 Misaizu Yukiyasu
 [中学3年生]
 東京都 千代田区立
 麹町小学校出身



「ディベートって何?」と、疑問をもつ児童の皆さんが大勢だと思います。ディベートとは、あるテーマに対して「賛成(肯定)」か「反対(否定)」のいずれかの立場になり、議論を交わしていく競技です。どちらの立場の議論が優れているか、審査を受けることで最終的に勝敗が決まります。ディベート部では、毎年夏に開催される「ディベート甲子園」での全国優勝をめざして活動しています。2024年のテーマは「日本は国政選挙においてインターネット投票を導入すべきである。是か非か」。テーマの発表後は、これに対する賛成意見・反対意見を仲間とともにまとめあげ、それをスピーチで表現する練習に取り組んでいます。ディベート部の活動を通じて、論理的思考力、判断力、物事に対して批判的に思考できる力(クリティカルシンキング)、相手に対して物怖じせずにコミュニケーションをとる能力など、グローバル化が進む社会ではどれも必要となる力を磨き上げることができます。

パソコン研究会では、自分の興味あるテーマに沿った活動を中心に行っています。私は現在、Pythonを用いたアプリ開発、3Dモデル作成、ロボット研究会と協力してロボット開発などに取り組んでいます。北嶺生の中には、世界大会に出場するほどロボット研究に優れた生徒が多数いるため、自分の活動に大きな刺激となります。また、他校の生徒と共働することもあり、同じ目的をもった才能ある友人と出会うこともできます。自分たちが考えてプログラムしたものが、実際に思ったように起動することの喜びと達成感をパソコン研究会の活動を通じて得ることができ、これは勉強や生活にもつながっていきます。2025年からは、大学入学共通テストに「情報」が追加されます。北嶺では中学1年生から「プログラミングアカデミー」でプログラミングを学習しますが、さらに一段階レベルの高い技術を身につけて、全国のライバルたちに差をつけていきたいと思っています。

Interview

囲碁将棋部
松岡 史起
 Matsuoka Fumiki
 [中学2年生]
 愛知県 名古屋市立
 汐路小学校出身



囲碁将棋部では、主に将棋をメインに活動しています。部員どうして対局を行い、感想戦を行うことをメインの活動としていますが、コンピューター将棋を使った研究やオンライン対局なども行っています。また、過去のタイトル戦や将棋戦法などを盤に並べる地道な棋譜研究も行います。普段の学校生活では同年代だけの交流となりますが、囲碁将棋部での活動は、先輩・後輩分け隔てることなく親睦を図ることができるため、社会に出た時のコミュニケーション能力の獲得にもつながると考えます。将棋を学ぶことで、1手の重みに気づかされることが多く、日常のさまざまな場面でも慎重に物事を考えることができるようになります。予測を立てて計画的にすすめることができるようになり、この力は勉強にも役立ちます。学校祭では来場者の皆さんと対局する特別ブースがありますので、将棋に興味・関心のある児童の皆さんは、ぜひ囲碁将棋部のブースにお立ち寄りください。



東京大学・国公立大学医学部医学科をめざす

青雲寮 コース

互いに高め合うもう一つの家族

2021年10月完成、青雲寮S棟



校舎と連結され、通学時間が0分の青雲寮。全校生徒の約52%（全校生徒747名のうち387名）がともに生活を送っています。「教養」と「友愛」を育むことを寮訓に掲げ、自主・自律を身につけることを目標としています。

規律ある生活の中で、寝食をともにする多くの仲間は、豊かな心を育む大切な存在となり、もう一つの家族として、かけがえのないものとなります。

青雲寮の目標

青雲寮生は、次に掲げる目標を達成させる努力をする

1. 教科学習を中心とする勉学に取り組み、互いの向上発展に努める。
2. 相手を尊敬し、互いに信頼し合い、豊かな友情を育むことに努める。
3. 規律正しい共同生活を重んじ、礼儀正しく、北嶺の生徒としての品位を身につけるように努める。



青雲寮の強力なサポート体制

青雲寮では勉強面のサポートはもちろんのこと、寮生が不自由なく学校や寮での生活に打ち込めるよう、「衣・食・住」において万全のサポート体制をとっています。

洗濯は、専門のスタッフによって毎日行われます。食事は、栄養バランスが考えられた、中・高生に魅力的なメニューが毎日提供されています。お昼の定食は、3つのメニューから選ぶことができ大変好評です。2021年10月には、新寮棟（S棟）が完成し、さらに快適な学習環境・生活環境が整いました。青雲寮コースの詳細については、別冊の「青雲寮コースパンフレット」をご覧ください。

point 1 多様な専門スタッフによる「フォロー体制」

青雲寮には寮生の生活や学習を支える多くのスタッフがいるため、安心して6年間の生活を送ることができます。

point 2 学習指導/夜間講習

学校の先生や寮教諭による「寮生限定の夜間講習」を実施しています。夜間講習は中学生は必修（国数英）、高校3年生は全教科開講しています（高校生は任意参加）。学習時間には、個別の質問にも対応しています。



point 3 専属スタッフによる個別指導

学習につまずいた寮生には、専属の寮教諭1名につき1~2名の個別学習指導を行っています。学校と連携し、個別指導が必要な生徒をピックアップします。

point 4 北嶺OB大学生(医学部生)・現役医師チューターによるサポート

本校を卒業した「現役医師」や「北海道大学医学部生」が毎日青雲寮を訪れ、寮生への学習サポートや進路相談を実施しています。



point 5 外国人講師による「英会話教室」の開講

中学1年生・中学2年生の全員を対象に、外国人講師による「英会話教室[SEA(SEIUN English Activity)]」を開講し、英語でのコミュニケーション能力を高めます。

point 6 北嶺OB(難関大学生や医師)による講演会・座談会

大学生活を知り、職業観を育む進路指導の一環として、本校を卒業した難関大学生や現役医師による講演会や座談会を実施しています。

主な行事

4月 入寮式 食育講演会
新入寮生歓迎ボウリング大会

5月 プロ野球観戦
(エスコンフィールドHOKKAIDO)

6月 寮生vs教職員朝野球大会
定山溪温泉・プール旅行

7月 野外ジンギスカンパーティー

8月 ニュージーランド語学研修・
ホームステイ

9月 ルスツ遊園地遠足

10月 野外ジンギスカンパーティー
農業体験(稲刈り)

11月 プロバスケットボール観戦
酪農体験

12月 もちつき大会
クリスマスパーティー

1月 お食事会
テーブルマナー講習会

2月 さっぽろ雪まつり見学ツアー
スキー遠足

3月 卒寮式

※毎月、お誕生日会開催。

Q.1 北嶺中・高等学校に入学するメリット

A-1. 北嶺中・高等学校には、北嶺中入試を突破した「知的好奇心・探求心」に満ちあふれる多くの生徒が全国各地から集まっています。高い学習目標・進学目標をもつ仲間たちと過ごす6年間の学校・寮生活では、互いに切磋琢磨しながら向上心を高め合うことができます。多くの生徒を難関大学に合格させた「高い指導力」をもつ先生、自然に恵まれた落ち着いた学習環境など、中高の大切な6年間を過ごす最適な環境が北嶺にはあります。

A-2. 北嶺では、生徒の好奇心・探求心を大切に「9つの探究型プロジェクト」があります。専門家の指導のもと、グローバル・サイエンスなどのさまざまな学問に触れ合うことで、自己の適性を知ることができるとともに、将来の進路選択にも大いに役立ちます。これほど多くのプログラムを設定している学校は全国的にも稀となっており、生徒は多くの経験・体験を通じて、大きな成長を遂げることができます。

A-3. 「9つの探究型プロジェクト」を含む、ほぼ全ての学校行事やプログラムに学年120名の全生徒が取り組みます。個性を大切に時代の流れもありますが、北嶺では全員で共有・協働することの大切さを重んじ、同じ教育活動を通じて互いの結束力や団結力を強めます。これらの力は大学受験にも活かされ、多くの生徒が現役で難関大学に合格していきます。

HOKUREI

Q&A

知っておきたい北嶺のあれこれ

北嶺中・高等学校に進学するにあたって、さまざまな不安や心配があると思います。ここでは、学校によくお問い合わせのある質問をご紹介します。

Q.3 保護者の来校

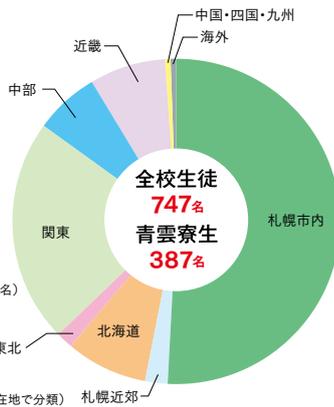
A. 例年、5月と10月の参観授業（懇談会）、7月の学校祭（北嶺祭）、10月のラグビー大会、11月の柔道大会、修学旅行説明会（高1）、進学説明会（高2・3）などで多くの保護者が来校します。また、保護者と学級担任の個別面談も実施しています（オンライン面談も可）。これらの行事に関わらず、いつでも来校いただけますので、お気軽に北嶺に足をお運びください。なお、ご都合のつかない場合はご来校いただかなくて構いません。

Q.4 入学者の出身地

A. 札幌市内・札幌近郊・北海道の生徒が多く在籍していますが、併設の青雲寮（1学年の定員60名）があるため、全国のさまざまな地域の生徒が本校に入学しています。青雲寮には、全校生徒の約半数（387名）が在籍しています。

出身地	人数
札幌市内	381名
札幌近郊	16名
北海道(札幌・近郊以外)	60名
東北	14名 (青森県2名、岩手県2名、宮城県8名、福島県2名)
関東	164名 (東京都98名、神奈川県38名、埼玉県8名、千葉県14名、栃木県1名、茨城県3名、群馬県2名)
中部	48名 (新潟県2名、石川県2名、山梨県1名、静岡県10名、愛知県30名、岐阜県3名)
近畿	56名 (大阪府30名、京都府5名、兵庫県19名、奈良県2名)
中国・四国・九州	5名 (岡山県1名、香川県1名、愛媛県1名、福岡県2名)
海外	3名 (ソウル1名、バンコク1名、モスクワ1名)

※2024年4月現在
(出身小学校の所在地で分類)



Q.6 学校見学の日程

A. 学校休業日（日・祝・長期休業など）以外は、いつでも北嶺を見学することができます。見学を希望される方は、学校ホームページ「学校見学会予約」からお申込みください。

本校主催の「オープンスクール」では、生徒による学校案内や青雲寮案内も実施されます。「オープンスクール」のお申し込みは、開催の約1か月前からとなります。

●オープンスクール

- 第1回 2024年 8月24日（土）※時間や内容はHPにて
- 第2回 2024年10月12日（土）※時間や内容はHPにて

※東京・名古屋・大阪会場で受験する方には、「専願」・「併願A」区分で受験することができる「学校見学証明書」を学校見学でお渡しします。

Q.8 昼食(食堂・売店)は

A. 北嶺には給食はありませんので、通学生は基本的にはお弁当の持参となりますが、本校に併設された青雲寮食堂では通学生にも昼食を提供しています（1食400円、3種類の定食）。また、学校売店にてパンや弁当等の販売も行っています。青雲寮生は寮費に昼食代が含まれていますので、全員が青雲寮食堂で昼食をとります。文具なども、学校・青雲寮の売店で販売しています。

Q.2 1日の学校スケジュール

A. 通学生は地下鉄・JRの各駅からスクールバスで登校し、8時35分(冬期8時50分)から学校が始業します。放課後には、部活動・日常講習に参加する生徒が多く見られます。中学生では、国数英を中心に補習を放課後に実施し、徹底した基礎学力の養成に努めています。通学に時間を要する生徒も多いため、18時には一斉下校となっています。青雲寮コース生は、青雲寮が学校に併設されているため、通学時間は0分となっています。青雲寮コース生の1日のスケジュールは、別冊の「青雲寮パンフレット」でご確認ください。

◎中学生(夏期)1日の生活例

	月～水曜日	木・金曜日	土曜日
	7時間授業	6時間授業	4時間授業
7:35～8:00	地下鉄・JR駅からスクールバス乗車		
～8:25	学校到着[登校]		
8:35～12:40	ホームルーム・午前の授業(50分×4)		
12:40～13:20	昼休み・昼食		
13:25～16:15	午後の授業(50分×3)	午後の授業(50分×2)	13:20～部活動・放課後講習
16:45～17:55	部活動・放課後講習(木・金は15:45～)		
	下校スクールバス	月～水 16:50、18:05 木・金 15:50、17:45 土 13:20、15:30	

※冬期は若干時間がずれます。

Q.5 ご家庭と学校の連絡

A. ご家庭と学校の相互連絡を円滑に行うため、メールやLINEを活用した多機能メッセージサービス「mypa(マイパ)」を利用しています(入学時に登録していただきます)。ご家庭から欠席連絡ができるほか、学校からのお知らせ(学年通信・成績票・通知票など)をリアルタイムで受信することができます。また、生徒と学校の連絡手段として「Google Classroom」を利用しています。

Q.7 北嶺での費用

A. 2024年現在、学校・青雲寮に關する費用は次のようになります。これ以外に、教材費・模擬試験・学校行事などで、年間8～10万円ほどの費用がかかります。

青雲寮	
入寮施設費(入寮時)	100,000円
寮費	100,000円/月
寮保護者会費	4,000円/月
暖房費(年間)	30,000円

学校	
入学金(入学時)	300,000円
授業料	50,000円/月
スクールバス利用代(通学生のみ)	14,000円/月
PTA・生徒会費	1,900円/月
世界自然遺産「知床探訪」研修(中1)	約55,000円
サイエンスプロジェクト in Japan[JAXA研修](中2)	約50,000円
京都・奈良研修(中3)	約80,000円
ハーバード大学・MIT特別研修[海外修学旅行](高1)	約500,000円
ニュージーランド語学研修・ホームステイ[希望者]	約350,000円
サイエンスプロジェクト in U.S.A.[NASA研修][希望者]	約350,000円

※経済状況に応じて、費用が変更となる場合があります。



公共交通機関

地下鉄福住駅バスターミナル⇒(福87)有明小学校行・ふれあいの森行・滝野すずらん公園行⇒アンデルセン福祉村1丁目⇒徒歩10分⇒学校到着

専用スクールバス(登下校時運行)

■南平岸コース

地下鉄南北線 南平岸駅 → 西岡3条4丁目 → 福住2条4丁目 → 真栄橋 → 学校到着

■白石・南郷13丁目コース

①地下鉄東西線 南郷13丁目駅 → 地下鉄東西線 南郷7丁目駅 → 地下鉄東西線 白石駅 → 地下鉄東豊線 月寒中央駅 → 学校到着

②地下鉄東西線 白石駅 → 地下鉄東西線 南郷18丁目駅 → 地下鉄東西線 大谷地駅 → 学校到着

■福住コース

地下鉄福住駅 → 学校到着

■新札幌・厚別コース

①JR厚別駅 → JR新札幌駅(地下鉄東西線 新さっぽろ駅) → 厚別南5丁目 → 平岡小学校前 → 北野交番 → 真栄入口 → 学校到着

②JR新札幌駅(地下鉄東西線 新さっぽろ駅) → 東栄通北 → 平岡公園小学校前 → 平岡南小学校前 → 美しが丘3条2丁目 → 学校到着

(下校時)上記のバス停に停車しますが、コースは一部変更になります。

新千歳空港からのアクセス

1. バスをご利用の場合

●中央バス・北都交通(時刻表は各HPで)
札幌都心行きのバス乗車⇒清田真栄下車(下図参照)
⇒タクシー(約7~8分)

2. 電車(JR・地下鉄)をご利用の場合

JR新千歳空港駅(快速エアポート)⇒
①JR新札幌駅下車⇒タクシー(約25分)
②JR札幌駅下車⇒地下鉄東豊線福住駅下車⇒タクシー(約20分)

3. お車で越しの場合

●高速道路ご利用の場合(約40分)
千歳ICまたは新千歳空港IC乗車⇒北広島IC下車
●国道36号利用(約1時間)



2025年度（令和7年度）北嶺中学校 募集要項・入学試験

※出願書類等は、11月上旬に開設する本校HP[北嶺中学校入学試験ポータルサイト(Web出願サイト)]からダウンロードして印刷してください。

学校／募集人数

2025年3月小学校卒業見込み
男子 120名(特待選抜入試 20名、一般入試 100名)

青雲寮コース／募集人数

2025年3月小学校卒業見込み
男子60名(北海道在住20名、北海道以外在住40名)
※入学者120名中60名が青雲寮コース
※特待選抜入試の合格者は、自動的に青雲寮コースに合格(辞退可)。

入学試験日

2025年1月8日(水)
◆北海道・仙台会場 8:40～13:20
◆東京・名古屋・大阪会場 9:00～13:40

合格発表(得点開示)

2025年1月11日(土)9:00
※Webで合否確認(合格者には合格通知書送付)

出願期間

2024年11月22日(金)0:00～12月23日(月)23:59 ※Web出願のみ
※北嶺中学校入学試験ポータルサイトより出願(11月上旬に本校HPに開設)。

受験方式(特待選抜入試・一般入試)

●受験方式

- ①特待選抜入試 ②一般入試 のいずれかを選び出願してください。
※[特待選抜入試]の合格者は、「入学金」の免除、「授業料」の免除が受けられるとともに、「奨励金(1万円/月)」が給付される特待生として本校に入学することができます。入試での上位10%程度が特待選抜入試に合格することができます(※入学後、1年ごとに特待生の資格を見直しますので、特待生は6年間続くとは限りません)。
※[特待選抜入試]に合格しなかった場合、[一般入試]にてスライド合否判定を行いますので、[特待選抜入試]で出願した受験生も必ず[一般入試]の受験区分[専願/併願(併願A)/併願B/帰国子弟]から1つ選んでください。
※[特待選抜入試]に合格しなかった場合、[一般入試]におけるスライド合否判定を行い、合格点に達していれば本校へ入学することができます。
※[特待選抜入試]・[一般入試]ともに、同一日実施・同内容の入学試験問題です。

一般入試での受験区分

※[特待選抜入試]で出願する受験生も必ず、[一般入試]における受験区分を選んでください。

① 専願 区分 本校に合格すれば必ず本校に入学することを約束する受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「併願(併願A)・併願B」よりも低くなります(他校受験可)。
② 併願・併願A 区分 本校に合格しても、必ずしも本校に入学しなくてもよい受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「専願」よりも高くなります。
③ 併願B 区分 本校に合格しても、必ずしも本校に入学しなくてもよい受験区分です。学校の合格点や青雲寮コースの合格点は「専願・併願(併願A)」よりも高くなります。
④ 帰国子弟 区分 帰国後1年以内の受験生が対象となり、「専願」での出願および札幌会場での受験となります(国・算・面接)。希望する受験生は、本校にお問い合わせください。 ※東京・名古屋・大阪会場で受験区分「専願」・「併願A」で受験する場合 [一般入試]の受験区分「専願」・「併願A」で受験するには、本校を見学した際にお渡しする『学校見学証明書』が出願書類として必要となります。『学校見学証明書』を持っていない場合は、『学校見学証明書』の提出が必要のない「北海道または仙台会場」で受験すると、受験区分「専願」・「併願A」で受験することができます。

2024年度

北嶺中学校入学試験結果 (2024年1月8日実施)

※一般入試の合格者数に特待選抜入試の合格者数を含む。
※平均点等は学校HPにてご確認ください。

受験方式/受験区分	学校				青雲寮コース				
	出願者数	受験者数	合格者数	合格最低点	出願者数	受験者数	合格者数	合格最低点	
特待選抜入試	684名	671名	123名	305点	684名	671名	123名	305点	
一般入試	専願	229名	222名	142名	212点	159名	154名	52名	北海道 241点 本州 248点
	併願(併願A)	123名	121名	85名	227点	97名	95名	35名	265点
	併願B	951名	926名	817名	228点	224名	218名	125名	270点
合計	1,303名	1,269名	1,044名	480名	467名	212名			

出願書類

以下に該当する受験生はWeb出願終了後、1週間以内に次の書類を[簡易書留]で送付してください(最終必着2024年12月26日[木])。
※出願書類等は、11月上旬に開設する本校HP[北嶺中学校入学試験ポータルサイト(Web出願サイト)]からダウンロードして印刷してください。
※小学校の通知表のコピーや調査書の提出はありません。

- ① 専願誓約書 「専願」・「帰国子弟」の受験区分の受験生。
- ② 青雲寮コース申込書 青雲寮コースを希望する全受験生。
- ③ 学校見学証明書 東京・名古屋・大阪会場の「専願」・「併願A」の受験区分の受験生。※北海道・仙台会場の受験生は不要。
- ④ 帰国子弟調査書 「帰国子弟」の受験区分の受験生。

入学試験概要

●試験教科

- ①4教科型(全会場) 国・算・理・社 200分・400点
- ②3教科型(大阪のみ選択可) 国・算・理 160分・400点 ※国・算・理の得点を1.25倍

●試験時間・配点

教科	国語(60分)	算数(60分)	理科(40分)	社会(40分)
北海道・仙台	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:10	12:25～13:05
東京・名古屋・大阪	9:20～10:20	10:40～11:40	12:00～12:40	13:00～13:40
配点	120点	120点	80点	80点

●合否判定(学校/青雲寮コースともに)

- ①特待選抜入試 入試の得点で合否を判定(上位10%程度)。
- ②一般入試 「専願」・「併願・併願A」・「併願B」の受験区分を考慮して合否を判定。

試験会場(全国9都市・10会場)

北海道

- ◇札幌会場:北嶺中・高等学校
- ◇旭川会場:ホテルルートインGrand旭川駅前
- ◇函館会場:ホテルリソル函館
- ◇帯広会場:ホテルグランテラス帯広
- ◇釧路会場:釧路ロイヤルイン

本州

- ◇仙台会場:TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
- ◇東京会場:ベルサール秋葉原
- ◇名古屋会場:ウイングあいち
- ◇大阪会場:コングレコンベンションセンター/
ホテル阪急インターナショナル

2024年 オープンスクール・学校説明会のご案内

※説明会の日程が変更となる場合がありますので、最新情報は学校HPにてご確認ください。

※オープンスクール・学校説明会へのご参加は、学校HPよりお申込みください。

オープンスクール

第1回 **8/24** 土 北嶺中・高等学校 第2回 **10/12** 土 北嶺中・高等学校

※オープンスクールの時間や内容はHPにてお知らせします。

学校説明会

北海道地区	札幌会場	第1回	4/14 日	10:00~11:30	TKP札幌駅カンファレンスセンター
		第2回	6/29 土	10:00~12:00	TKP札幌駅カンファレンスセンター ※オンライン説明会同時開催
	函館会場		7/27 土	13:00~15:00	ホテルリソル函館
	旭川会場		8/3 土	13:00~15:00	ホテルルートインGrand旭川駅前
	帯広会場		8/4 日	10:00~12:00	ホテルグランテラス帯広
東北地区	仙台会場		9/28 土	14:00~16:00	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口
関東地区	横浜会場	第1回	8/3 土	13:00~15:00	TKPガーデンシティ横浜
		第2回	11/30 土	13:00~15:00	TKPガーデンシティ横浜
	東京会場	第1回	8/4 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
		第2回	9/29 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
		第3回	12/1 日	10:00~12:00	ベルサール八重洲
	東海地区	名古屋会場	第1回	8/17 土	14:00~16:00
		第2回	11/23 土	14:00~16:00	ウインクあいち
近畿地区	大阪会場	第1回	8/18 日	10:00~12:00	カンファレンスルームタワーC
		第2回	11/24 日	10:00~12:00	カンファレンスルームタワーC
	神戸会場	第1回	8/18 日	14:00~16:00	三宮研修センター
		第2回	11/24 日	14:00~16:00	三宮研修センター

男子小学生限定 HOKUREI KIDS CLUB 入会のご案内

ほくれいキッズくらぶ

2014年4月~2024年3月 **4,001名** の登録がありました。

北嶺に興味を持ってくれた男子小学生なら誰でも入会できます。北嶺の最新情報・魅力を「キッズくらぶ会員」の皆さんにいち早くお知らせします。「キッズくらぶ会員」限定の特典もたくさんあるので、ぜひご入会ください。

会員特典
年会費
無料

- 学校HPキッズくらぶ会員限定ページ「キッズくらぶ通信」配信(年3回)
- オープンスクール(本校) 8月24日(土):児童体験授業 学校HPより 10月12日(土):入試アドバイス講座 先行優先予約
- 学校説明会・進学フェアにて「キッズくらぶ会員限定グッズ」プレゼント
- 学校祭(北嶺祭)にて「キッズくらぶ会員限定色タオル」プレゼント

学校HPより
会員登録を
受付中



学校法人 希望学園 **北嶺中・高等学校**
〒004-0839 札幌市清田区真栄448番地の1
TEL 011-883-4651 FAX 011-884-1616 青雲寮 TEL 011-881-9431
<https://www.kibou.ac.jp/hokurei/>

学校HP



学校見学会への
参加はこちら

X(旧Twitter)



最新の
学校情報は
こちらから